

平成24年
消防年報



松原市消防本部
(平成25年刊行)

松原市民憲章

昭和 52 年 10 月 28 日制定

- ☆ 隣人と仲良くし、お互いの人権を尊重します
- ☆ 歴史と伝統を重んじ、郷土の発展につくします
- ☆ 健康で良識のある、市民になるよう努めます
- ☆ 家庭を愛し働く喜びをもって、平和な社会をつくります
- ☆ きまりを守り、よりよいまちを次の世代に渡します

市章



市の木・花（昭和 50 年 2 月 1 日制定）

市の木 松

市の花 バラ

市章のいわれ

「松原」の地名にもとづく松の葉を二つの円形にあしらったもの。

昭和 30 年 2 月 1 日市制施行にあたり 5 町村のかつちりした結合を象徴し、市民の公募により設定。

市のキャラクター

マッキー



目 次

概 況	1
（ 1 ） 市 勢	2
（ 2 ） 松原市の位置及び面積	3
（ 3 ） 過去20年間の人口・世帯数及び職員数の推移	4
（ 4 ） 消防の沿革	5～12
（ 5 ） 消防本部・消防署・出張所及び消防団屯所の位置	13
（ 6 ） 組 織	14
（ 7 ） 事務分掌	15～18
（ 8 ） 消防力の現況	19
庶 務	20
（ 1 ） 当初予算の推移	21
（ 2 ） 消防費の内訳（当初予算）	21
（ 3 ） 消防費財源内訳（当初予算）	21
（ 4 ） 消防費の割合（当初予算）	22
（ 5 ） 職員の配置状況	22
（ 6 ） 職員定数及び実数の推移	23
（ 7 ） 職員の年齢構成	23
（ 8 ） 職員の勤続年数状況	24
（ 9 ） 公務災害発生状況	24
（10） 免許及び資格取得者	25
（11） 相互応援協定	26～28
◇消防相互応援協定	
◇その他の協定	
建 築	29
（ 1 ） 防火対象物数	30
（ 2 ） 防火対象物及び中高層建築物の推移	30
（ 3 ） 建築同意事務処理状況	31
（ 4 ） 防火管理者選任状況	32
（ 5 ） 月別防火対象物竣工検査件数	33
（ 6 ） 各種届出事務処理状況	34
◇消防法関係届出処理状況	
◇市条例関係届出処理状況	

(7)	防火優良認定証表示状況	35
危険物・広報		36
(1)	危険物許可施設状況	37
(2)	危険物施設別事務処理状況	38
(3)	各種危険物届出状況	39
(4)	圧縮アセチレンガス等・少量危険物・指定可燃物等施設数	39
(5)	広報実施状況	40
(6)	幼年消防クラブの状況	41
	◇現況	
	◇活動状況	
(7)	婦人防火クラブの状況	42・43
	◇現況	
	◇各地区婦人防火クラブ名及び人数	
	◇活動状況	
(8)	保安3法施設状況	44
通 信		45
(1)	消防通信指令システム図	46
(2)	通信指令機器等	47
(3)	無線機器・設備の配置及び使用無線波	48・49
(4)	指令台収容回線	49
(5)	月別・通報種類別・災害受付件数及び災害案内着信件数	50
(6)	松原市内から「救急安心センターおおさか」への問い合わせ件数等	51
警 備		52
(1)	消防用資器材保有状況	53・54
(2)	消防車両の配置	55
(3)	消防水利	56
(4)	消火栓口径別数（公設）	56
(5)	化学消火薬剤保有状況	56
(6)	消防ホース現有数	56
(7)	消防活動状況	57
	◇緊急活動	
	◇その他の活動	
(8)	訓練指導状況	58
	◇事業所関係	

◇町会関係

◇見学・職業体験等

(9)	火災予防条例関係届出状況	58
-------	--------------------	----

火 災 59

(1)	火災状況	60・61
-------	------------	-------

◇平成24年中の月別火災状況

◇過去10年間の火災状況の推移

(2)	月別出火件数	62
-------	--------------	----

(3)	時間別出火件数	62
-------	---------------	----

(4)	火災種別及び建物用途別出火件数	63
-------	-----------------------	----

(5)	地区別、地域別出火状況	63
-------	-------------------	----

(6)	死傷者の発生状況	64
-------	----------------	----

◇過去10年間の年別死傷者の発生状況

◇年齢別死傷者の発生状況

◇経過別死傷者の発生状況

(7)	過去10年間の原因別出火件数	65
-------	----------------------	----

(8)	発火源別、経過別出火状況	66
-------	--------------------	----

(9)	失火による出火状況	66
-------	-----------------	----

(1 0)	放火による時間別発生状況	67
-------	--------------------	----

(1 1)	過去10年間の火災出動状況等	67
-------	----------------------	----

(1 2)	火災による損害額の状況	68
-------	-------------------	----

◇火災1件あたりの平均損害額の推移

◇1年間の火災による損害の総額

救急・救助 69

(1)	救急活動状況及び搬送人員	70
-------	--------------------	----

(2)	救急活動状況の対前年比	71
-------	-------------------	----

(3)	過去10年間の救急出場件数及び搬送人員	71
-------	---------------------------	----

(4)	月別出場件数及び搬送人員	72
-------	--------------------	----

(5)	曜日別出場件数及び搬送人員	72
-------	---------------------	----

(6)	時間別救急出場件数	73
-------	-----------------	----

(7)	地域別救急出場件数及び搬送人員	74
-------	-----------------------	----

(8)	事故種別搬送人員割合	75
-------	------------------	----

(9)	診療科目別搬送人員	75
-------	-----------------	----

(1 0)	年齢別傷病程度別搬送人員	76
-------	--------------------	----

(1 1)	傷病程度別搬送人員割合	76
(1 2)	救急活動所要時間	77
	◇救急隊現場到着所要時間別出場件数(指令から現場到着迄)	
	◇救急隊収容所要時間別搬送人員(指令から医療機関等収容迄)	
(1 3)	救急隊員の行った応急処置件数	78
(1 4)	救急講習会指導状況	78
(1 5)	事故別救助活動状況	79
(1 6)	救助発生状況	79
(1 7)	過去5年間の救助活動状況	79
消 防 団		80
(1)	松原市消防団の組織	81
(2)	団員配置状況	82
(3)	団員の年齢構成	82
(4)	団員の勤続年数	83
(5)	火災出場状況	83
(6)	消防自動車配置状況	84
(7)	無線機配置状況	84
(8)	消防団活動状況	85

概況

(1) 市勢

本市は東に金剛、葛城連峰を望む河内平野の一角にあり、大阪府のほぼ中央に位置しています。北は奈良県下に源を発する大和川を隔てて大阪市に臨み、西と南は堺市、東は八尾市、藤井寺市、羽曳野市に隣接して河内平野南部の要所を占め、面積16.66km²の市域で、その全域はTP4.7m～34.7mの平坦地で、その約65%は20m以下となっています。

明治22年町村制施行時、旧5ヶ村における人口は12,000余人にすぎなかったのですが、昭和19年から20年にかけて大阪市、堺市の戦災に伴い人口流入による一時的に大幅な人口増加がありました。戦後の昭和21年にはわずかに減少を見たものの、産業の発展に伴って大都市への人口集中化が始まった結果、本市も大阪市の南のターミナル阿倍野橋から約10分と交通が至便なため、本格的に急激な人口増加を見ることとなりました。特に昭和38年以降45年にかけては、人口増加は9～10%の高率で推移し、昭和44年には10万人を突破しましたが、昭和45年をピークに人口の伸びも徐々に鈍化、昭和52年からはほぼ横ばい状態となり、現在（平成25年4月1日）123,991人を数えるに至っています。

地名「松原」の由来は反正天皇が6年間にわたり、当地に都を定められ、丹比柴籬宮と称していましたが、允恭天皇が都を移すとその宮殿跡が「松生いし丹比の松原」といわれるようになり、ここから名付けられたと伝えられています。

当地は古くからひらけ高い文化をもっていたようで、江戸時代には綿作栽培がさかんになり、河内木綿として有名になりますが特に「三宅木綿」の名が知られています。そして政治的にも軍事的にも重要な地として各藩領、代官の支配地となり幾多の行政管轄の変遷を重ねて明治維新を迎えました。

明治22年、町村制により松原村、天美村、布忍村、恵我村が生まれ、明治29年4月に、前記4村と三宅村が中河内郡に属し、昭和17年松原村、昭和22年1月天美村がそれぞれ町となりました。

昭和30年2月1日、前記2町3村が町村合併促進法により合併して、府下21番目の市として松原市の誕生を見るに至りました。その後昭和32年4月に美原町の一部丹南地区を同年10月堺市の一部河合地区を編入し、昭和39年4月には若林地区の一部北若林が八尾市に編入されて現在に至っています。

(2) 松原市の位置及び面積



	東端	西端	南端	北端
経度	135° 35' 10"	135° 31' 13"	135° 33' 30"	135° 32' 36'
緯度	34° 35' 24"	34° 35' 05"	34° 33' 05"	34° 35' 48"

面積	16.66 km ²
海拔	最高 34.7m
	最低 4.7m

本部の位置	
所在地	松原市阿保1丁目16番2号
経度	135° 32' 25"
緯度	34° 35' 28"

(3) 過去20年間の人口・世帯数及び職員数の推移

(平成25年4月1日現在)

年	区 分	人 口(人)	世帯数(世帯)	職員数 (人)	
					うち再任用者 (人)
平 成 6 年		134,243	46,730	83	0
平 成 7 年		134,112	47,290	87	0
平 成 8 年		134,426	48,207	89	0
平 成 9 年		134,800	49,003	91	0
平 成 10 年		134,435	49,484	92	0
平 成 11 年		134,153	50,030	92	0
平 成 12 年		133,648	50,419	92	0
平 成 13 年		133,216	50,788	91	0
平 成 14 年		132,533	51,082	91	1
平 成 15 年		131,803	51,353	92	1
平 成 16 年		130,590	51,452	92	0
平 成 17 年		129,833	51,776	93	0
平 成 18 年		129,077	52,174	92	0
平 成 19 年		127,910	52,394	92	0
平 成 20 年		125,962	51,970	94	0
平 成 21 年		127,085	53,596	92	0
平 成 22 年		126,432	53,954	94	1
平 成 23 年		125,771	54,346	95	2
平 成 24 年		124,920	54,623	95	1
平 成 25 年		123,991	54,342	96	1

(4) 消防の沿革

- 昭和30年 2月 1日 松原町、天美町、三宅村、布忍村、恵我村、2町3村を合併し松原市となる。市制施行に基づき消防団の再編成を行い、1団6ヶ分団をもって松原市消防団が誕生。消防団165名、消防ポンプ自動車6台、小型動力ポンプ6台。
- 昭和40年 3月31日 「消防本部及び消防署をおかなければならない市町村を定める等の政令第16号」により松原市消防本部、松原市消防署を開設し、庶務、予防、警備の3係を以って業務を開始。
初代消防長に大江利正が就任。消防職員17名、消防ポンプ自動車2台、救急自動車1台、広報車1台を配備。
- 〃 10月 消防職員数26名。
- 〃 12月 水槽付消防ポンプ自動車を購入、本署に配備。
- 〃 12月 大阪市と消防相互応援協定を締結。
- 昭和41年 2月 消防情報の敏速適確を図るため、消防本部に消防専用超短波無線電話を開局、各車にこれの移動局を装備。
- 〃 4月 消防職員数34名
- 〃 10月 第2代消防長に池田正一が就任。
- 昭和42年 3月 防火水槽40m³級1基設置。
- 〃 4月 消防職員数39名。
- 〃 4月 消防の支援団体として松原市火災予防協会を設立。
- 〃 10月 火災予防協会より赤バイの寄贈を受け本署に配備。
- 〃 11月 日本損害保険協会より消防ポンプ自動車の寄贈を受け「損保号」と命名し、本署に配備。
- 昭和43年 1月 消防専用超短波携帯無線電話機を購入。
- 〃 3月 防火水槽40m³級2基設置。
- 〃 4月 消防職員数44名。
- 〃 6月 中高層建物の人命救助に備え消防特別救助隊が発足。
- 〃 9月 赤バイを購入、本署に配備。
- 〃 10月 消防専用超短波携帯無線電話機3基を購入。
- 〃 12月 中高層建物の人命救助に備え、11m級の屈折はしご付消防ポンプ自動車を購入、本署に配備。
- 〃 12月 消防ポンプ自動車を更新、第1分団に配備。

- 昭和44年 4月 消防職員数51名。
- 昭和45年 1月 放水砲を購入し、木造大建築物火災に備える。
- 〃 2月 救急自動車に消防専用超短波無線電話移動局を装備。
- 〃 2月 柏原・羽曳野・藤井寺消防組合及び南河内2市4町1村と消防相互応援協定を締結。
- 〃 3月 防火水槽40m³級2基設置。
- 〃 4月 消防職員数60名。
- 〃 8月 火災予防協会より指令車の寄贈を受け、本署に配備。
- 〃 9月 第3代消防長に上山保が就任。
- 〃 10月 大阪市と航空消防応援協定を締結。
- 〃 11月 人口の急増に伴い新たに救急自動車を購入、本署に配備して2台運用を図る。
- 昭和46年 3月 危険物火災に対処するため、準化学車を購入、本署に配備。
- 〃 4月 消防職員数64名。
- 〃 4月 防火水槽40m³級1基設置。
- 〃 6月 天美南4丁目に鉄筋2階建面積108.50m²延面積203m²の松原市消防署西出張所庁舎が竣工、業務を開始。
- 消防職員14名、水槽付消防ポンプ自動車、消防ポンプ自動車、救急自動車を配備。
- 〃 9月 松原ロータリークラブ、松原ライオンズクラブ、火災予防協会より消防査察車及び小型動力ポンプの寄贈を受け、本署に配備。
- 〃 9月 堺市・高石市消防組合と消防相互応援協定を締結。
- 〃 11月 住宅火災の防止を図るため松原市婦人防火クラブが発足。
- 昭和47年 3月 防火水槽40m³級4基設置。
- 〃 4月 消防職員数67名。
- 昭和47年 6月 「危険物安全の日」を毎月15日に制定。
- 〃 11月 消防ポンプ自動車を更新、第5分団に配備。
- 昭和48年12月 高層建物火災に備え、32m級のはしご付消防ポンプ自動車を購入、本署に配備。
- 〃 12月 消防職員数68名。
- 〃 12月 防火水槽40m³級2基設置。
- 昭和49年 3月 防火水槽40m³級2基設置。
- 〃 4月 消防本部の組織を3課6係に改める。
- 〃 9月 消防職員数69名。
- 〃 9月 防火水槽40m³級1基設置。

- 〃 10月 消防職員数71名。
- 〃 11月 消防ポンプ自動車を更新、第4分団に配備。
- 昭和50年 3月 防火水槽40m³級1基設置。
- 〃 8月 消防ポンプ自動車を更新、本署に配備。
- 〃 12月 消防職員数72名
- 昭和51年 3月 防火水槽40m³級1基設置。
- 〃 7月 救急自動車を更新、本署に配備。
- 〃 9月 火災予防協会より指令車の寄贈を受け、本署に配備。
- 〃 10月 水槽付消防ポンプ自動車を購入、西出張所に配備。
- 〃 11月 天美地区後援会より、小型動力ポンプ積載車の寄贈を受け、第2分団に配備。
- 昭和52年 4月 三宅地区後援会より、小型動力ポンプ積載車の寄贈を受け、第5分団に配備。
- 〃 7月 救急自動車を更新、西出張所に配備。
- 〃 8月 消防ポンプ自動車を更新、第3分団に配備。
- 〃 12月 日本損害保険協会より消防ポンプ自動車の寄贈を受け、「損保2号」と命名し、本署に配備。
- 〃 12月 防火水槽40m³級1基設置。
- 昭和53年10月 消防緊急指令装置を署に設置。
- 昭和53年11月 (財)日本防火協会より広報車の寄贈を受け、本署に配備。
- 〃 12月 八尾市と消防相互応援協定を締結。
- 〃 12月 防火水槽40m³級2基設置。
- 〃 12月 新町地区自治振興連合会より小型動力ポンプ積載車の寄贈を受け、第3分団に配備。
- 昭和54年10月 防火水槽40m³級1基設置。
- 〃 11月 消防ポンプ自動車を更新、第2分団に配備。
- 〃 12月 救急自動車を更新、本署に配備。
- 昭和55年 9月 消防ポンプ自動車を更新、第6分団に配備。
- 〃 11月 防火水槽40m³級2基設置。
- 〃 11月 危険物火災に対処するためI型化学消防自動車を購入、本署に配備。
- 昭和56年 4月 第4代消防長に津村達男が就任。
- 〃 12月 防火水槽40m³級2基設置。
- 昭和57年 4月 山辺広域消防組合、大和郡山市、西和消防組合、香芝・広陵消防組合、柏原・羽曳野・藤井寺消防組合と西名阪道路上の消防相互応援協定を締結。

- 〃 6月 大阪府モーターボート競走会より救急自動車の寄贈を受け、本署に配備。
- 〃 10月 消防ポンプ自動車を更新、本署に配備。
- 〃 12月 防火水槽40m³級を2基設置。
- 昭和58年 4月 松原市消防団第2分団後援会より小型動力ポンプ及び積載車の更新寄贈を受け第2分団に配備。
- 〃 4月 消防職員76名。
- 〃 6月 三宅土地改良区より小型動力ポンプの更新寄贈を受け、第5分団に配備。
- 〃 7月 指令車を更新、本署に配備。
- 〃 8月 大阪府モーターボート競走会より救急自動車の寄贈を受け、本署に配備。
- 〃 12月 防火水槽40m³級を2基設置。
- 昭和59年 6月 防火思想を深めるため松原幼稚園、星の光幼稚園に幼年消防クラブを結成。
- 〃 8月 (財)日本防火協会より軽可搬消防ポンプ(2台)の寄贈を受け、婦人防火クラブに配備。
- 昭和59年10月 中高層建物火災に備え、15m級バスケット付はしご消防ポンプ自動車を購入、西出張所に配備。
- 〃 12月 防火水槽40m³級2基設置。
- 昭和60年 3月 消防庁長官表彰旗を受賞。
- 〃 8月 (財)日本消防協会より救急車の寄贈を受け、西出張所に配備。
- 〃 10月 火災予防協会の支援を得て、ミニ消防車を作製。
- 〃 11月 水防倉庫を移転、天美北4丁目に鉄筋コンクリート造建面積48m²が竣工。
- 〃 12月 防火水槽40m³級1基設置。
- 昭和61年 3月 防火水槽40m³級1基設置。
- 〃 4月 消防職員77名。
- 〃 6月 松原ひかり幼稚園幼年消防クラブ発足。
- 〃 10月 消防団緊急伝達システムを設置。
- 〃 12月 火災予防協会よりホース洗浄機の寄贈を受ける。
- 昭和62年 3月 防火水槽40m³級2基設置。
- 〃 8月 大阪市をはじめ、大阪国際空港周辺都市10市及び2組合と航空機災害消防相互応援協定を締結。
- 〃 12月 救助工作車を購入、本署に配備。
- 〃 12月 火災予防協会よりホース乾燥柱の寄贈を受ける。
- 昭和63年 3月 防火水槽40m³級2基設置。

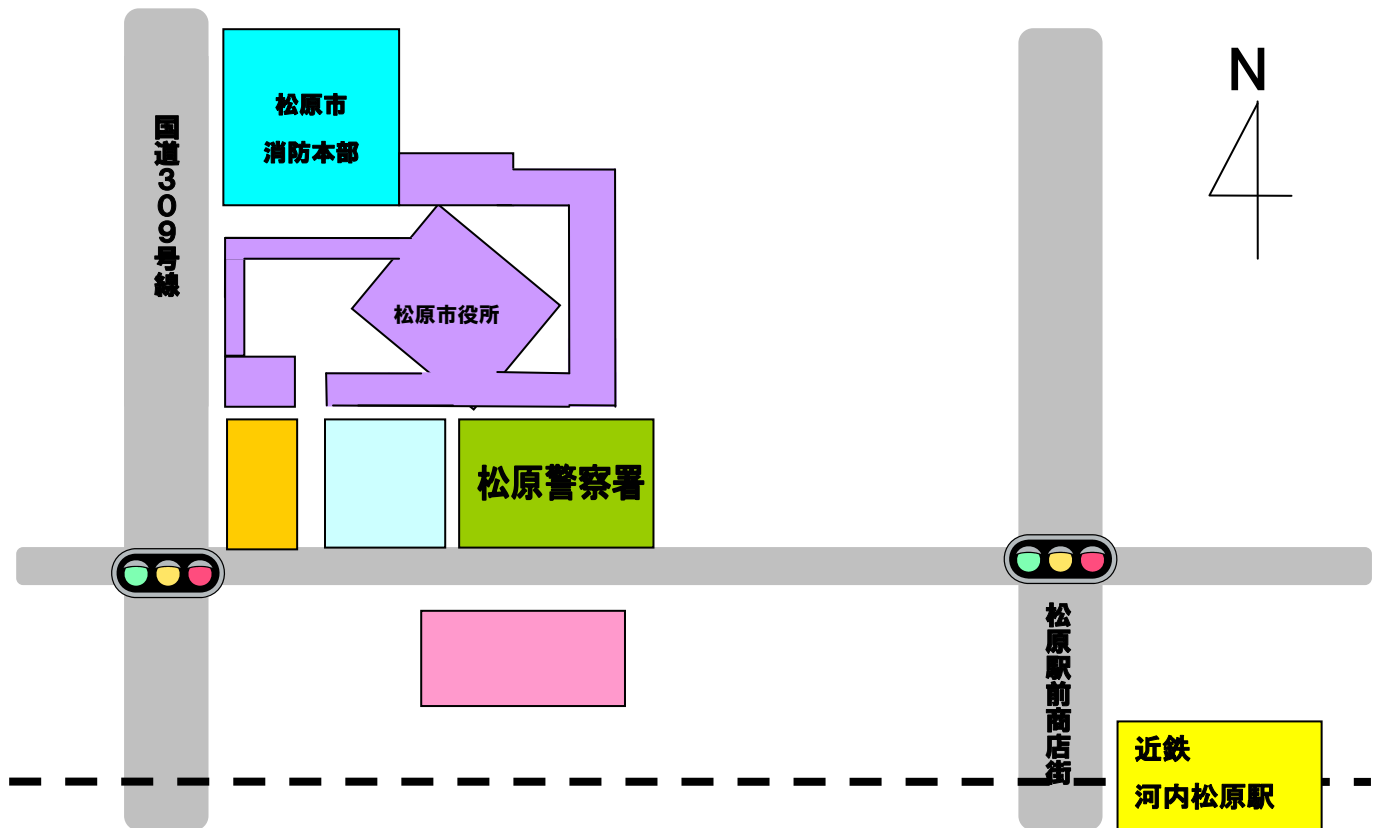
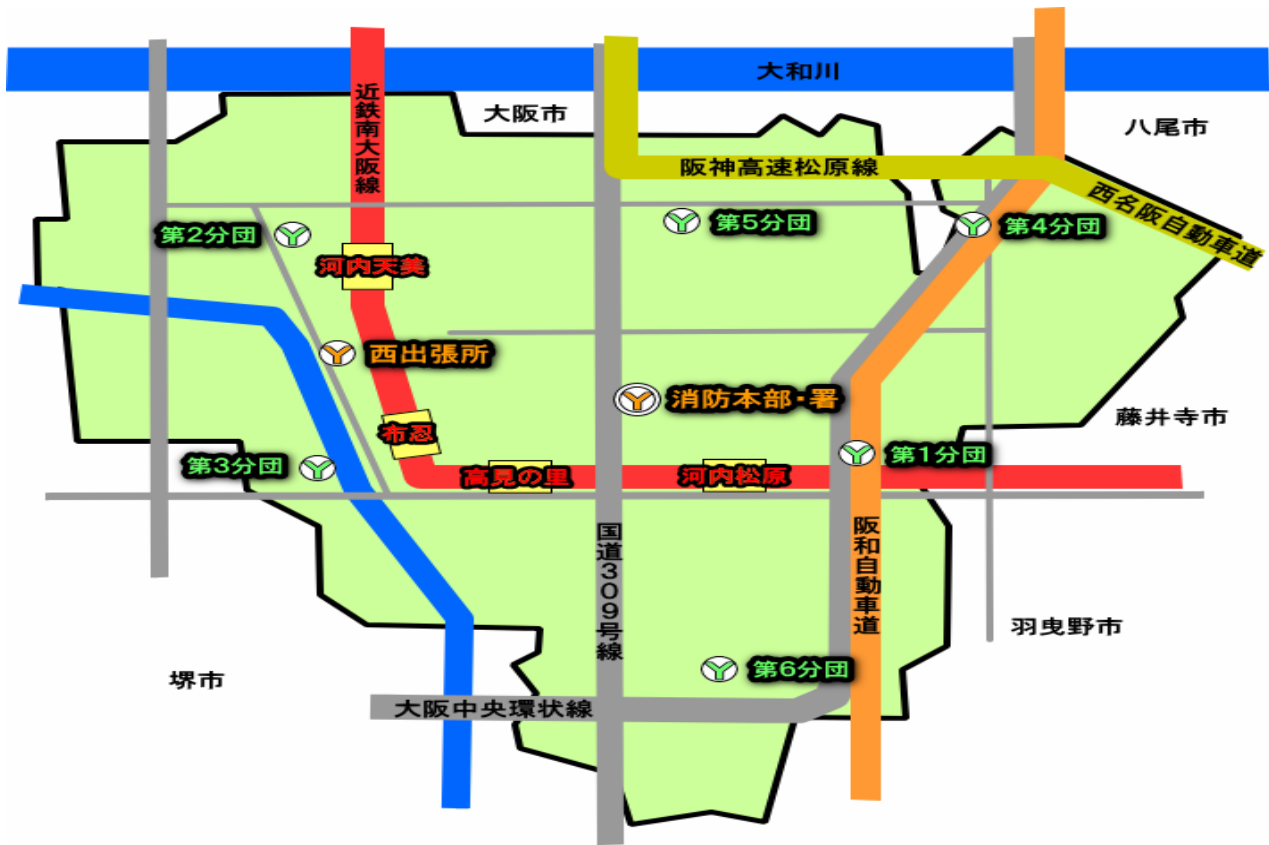
- 〃 3月 東大阪市と消防相互応援協定を締結。
- 〃 9月 府下常備消防設置の各市町及び組合と大阪府下広域消防相互応援協定を締結。
- 〃 12月 消防ポンプ自動車を更新、西出張所に配備。
- 平成元年 3月 防火水槽40m³級2基設置。
- 〃 11月 消防ポンプ自動車を更新、第5分団に配備。
- 平成 2年 3月 防火水槽40m³級2基設置。
- 〃 3月 大阪府共済農業協同組合連合会より救急車の寄贈を受け、本署に配備。
- 〃 3月 天美コミュニティー消防センター(第2分団屯所)を新設 (延面積237.93m²)
- 〃 4月 消防職員数78名。
- 〃 10月 大阪府モーターボート競走会より救急車の寄贈を受け、西出張所に配備。
- 〃 11月 防火水槽40m³級1基設置
- 平成 3年 2月 消防ポンプ自動車を更新、本署に配備。
- 〃 3月 防火水槽40m³級1基設置。
- 〃 4月 広報車を更新、本署に配備。
- 〃 4月 第5代消防長に滝野正秀が就任。
- 〃 4月 消防職員数79名。
- 〃 10月 消防ポンプ自動車を更新、第4分団に配備。
- 〃 12月 防火水槽40m³級1基設置。
- 平成 4年 2月 防火水槽40m³級1基設置。
- 〃 3月 三宅コミュニティー消防センター(第5分団屯所)を新設。 (延面積149.4m²)
- 〃 12月 救急処置拡大に伴う資機材を整備。
- 平成 5年 1月 防火水槽40m³級1基設置。
- 〃 3月 防火水槽40m³級1基設置。
- 〃 3月 松原コミュニティー消防センター(第1分団屯所)を新設。 (延面積276.36m²)
- 〃 4月 第6代消防長に永木茂が就任。
- 〃 4月 消防職員数80名。
- 〃 7月 松原市消防団第1分団後援会より動力ポンプ積載車の更新寄贈を受け、第1分団に配備。
- 平成 6年 2月 防火水槽40m³級1基設置。
- 〃 3月 防火水槽40m³級1基設置。
- 〃 3月 松原南コミュニティー消防センター(第6分団屯所)を新設。 (延面積130.7m²)
- 〃 4月 消防職員数83名。

- 〃 7月 (財)日本防火協会より広報車の寄贈を受け、本署に配備。
- 〃 10月 40m級はしご付消防自動車を更新、本署に配備。
- 〃 10月 消防ポンプ自動車を更新、第3分団に配備。
- 平成 7年 2月 防火水槽40m³級1基設置。
- 〃 2月 松原市消防団第2分団後援会より動力ポンプ積載車の更新寄贈を受け、第2分団に配備。
- 〃 3月 防火水槽40m³級1基設置。
- 〃 4月 消防職員数87名。
- 〃 10月 防火水槽40m³級1基設置。
- 平成 7年10月 消防ポンプ自動車を更新、第2分団に配備。
- 〃 11月 指令車を更新、本署に配備。
- 〃 12月 危険物火災に対処するためI型化学消防自動車を購入、本署に配備。
- 平成 8年 2月 耐震性防火水槽40m³級1基設置。
- 〃 3月 高規格救急車を購入、本署に配備。
- 〃 4月 消防職員89名。
- 〃 11月 消防ポンプ自動車を更新、第6分団に配備。
- 平成 9年 3月 耐震性防火水槽100m³級1基設置。
- 〃 4月 耐震性防火水槽40m³級1基設置。
- 〃 4月 消防職員数91名。
- 〃 8月 (財)日本防火協会より広報車の寄贈を受け、本署に配備。
- 〃 10月 消防ポンプ自動車を更新、西出張所に配備。
- 〃 11月 査察車を更新、本署に配備。
- 〃 11月 耐震性防火水槽100m³級1基設置。
- 〃 12月 松原市消防団第3分団後援会より動力ポンプ積載車の更新寄贈を受け、第3分団に配備。
- 平成10年 1月 耐震性防火水槽40m³級1基設置。
- 〃 2月 大阪府モーターボート競走会より救急車の寄贈を受け、西出張所に配備。
- 〃 3月 松原市消防本部、消防署庁舎が竣工。鉄筋コンクリート造一部鉄骨造4階建面積665.19m²延面積2104.54m²
- 〃 4月 第7代消防長に油谷勝次が就任。
- 〃 4月 消防職員数92名。
- 〃 10月 日本損害保険協会より消防ポンプ自動車の寄贈を受け、本署に配備。

〃	10月	耐震性防火水槽100m ³ 級1基設置。
〃	12月	高規格救急車を購入、西出張所に配備。
平成11年	1月	耐震性防火水槽40m ³ 級1基設置。
〃	3月	消防緊急通信指令施設を設置。
〃	4月	第8代消防長に布内四郎が就任。
〃	11月	耐震性防火水槽40m ³ 級1基設置。
平成12年	2月	松原ライオンズクラブより資材搬送車の寄贈を受け、本署に配備。
平成12年	12月	耐震性防火水槽100m ³ 級を1基設置。 消防ポンプ自動車を更新、第1分団に配備。
平成13年	4月	消防職員数91名。
〃	12月	耐震性防火水槽40m ³ 級1基設置。
平成14年	2月	財団法人日本消防協会より特別表彰「まとい」を受賞。
〃	3月	消防ポンプ自動車を更新、本署に配備。
〃	12月	高規格救急車を購入、本署に配備。
平成15年	2月	耐震性防火水槽40m ³ 級1基設置。
〃	3月	救助工作車を更新、本署に配備。
〃	4月	消防職員数92名。
平成16年	1月	高規格救急車を更新、本署に配備。
〃	2月	耐震性防火水槽40m ³ 級1基設置。
〃	3月	15m級はしご付消防ポンプ車を更新、西出張所に配備。
〃	4月	第9代消防長に保田明が就任。 消防職員数92名。
平成17年	1月	恵我コミュニティー消防センター(第4分団屯所)を新設(延面積180m ²)。
〃	1月	耐震性防火水槽40m ³ 級1基設置。
〃	3月	消防ポンプ自動車を更新、西出張所に配備。
〃	4月	消防職員数93名。
〃	9月	恵我地区消防団後援会より小型動力ポンプ積載車の寄贈、第4分団に配備。
〃	10月	消防ポンプ自動車を更新、第5分団に配備。
平成18年	2月	広報車を更新、本署に配備。
〃	4月	第10代消防長に矢田幸男が就任。 消防職員数92名。
平成19年	3月	消防ポンプ自動車を更新、本署に配備。

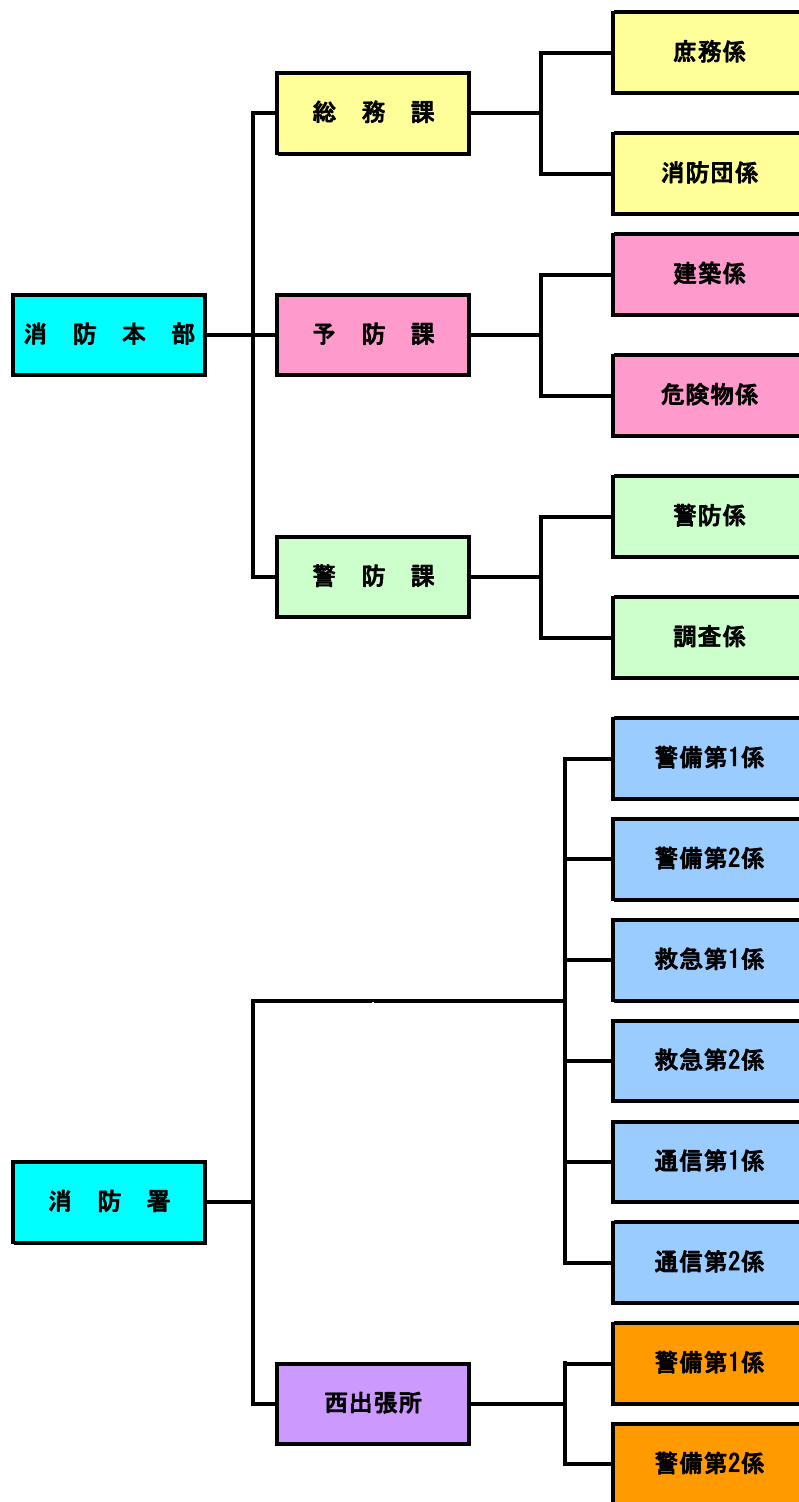
- 〃 4月 第11代消防長に榎本孝造が就任。
消防職員数92名。
- 〃 9月 消防ポンプ自動車を更新、第4分団に配備。
- 平成20年 1月 高規格救急車を更新、本署に配備。
- 〃 4月 消防職員数94名。
- 平成21年 3月 耐震性防火水槽40m³1基設置。
- 〃 4月 第12代消防長に山里健三が就任。
- 〃 4月 指揮車を購入、本署に配備。
- 〃 4月 消防職員数92名。
- 平成22年 3月 高規格救急車を更新、西出張所に配備。
- 〃 4月 消防職員数94名。
- 〃 10月 消防ポンプ自動車を更新、第3分団に配備。
- 〃 12月 高規格救急車を購入、本署に配備。
- 平成23年 1月 消防緊急通信指令施設を部分更新。
- 〃 4月 消防職員数95名。
- 〃 8月 消防ポンプ自動車を更新、第2分団に配備。
- 〃 12月 高規格救急車を更新、本署に配備。
- 平成24年 4月 第13代消防長に中村勝が就任。
- 〃 4月 消防職員数95名。
- 〃 10月 消防ポンプ自動車を更新、第6分団に配備。
- 平成25年 3月 消防ポンプ自動車を更新、本署に配備。
- 〃 4月 消防職員数96名。

(5) 消防本部・消防署・出張所及び消防団屯所の位置



(6) 組織

(平成25年4月1日現在)



(7) 事務分掌

① 総務課

ア 庶務係

- (ア) 消防本部各課、消防署との連絡調整に関する事。
- (イ) 組織、機構その他重要事項の調査研究及び企画に関する事。
- (ウ) 職員の任免、給与、研修、健康管理、福利厚生その他人事に関する事。
- (エ) 職員及び消防協力者等の公務災害に関する事。
- (オ) 消防本部の予算並びに条例、規則及び規程等の総括に関する事。
- (カ) 公印の保管に関する事。
- (キ) 表彰に関する事。
- (ク) 消防手帳、消防公務之証その他証票の発行に関する事。
- (ケ) 財産の管理及び営繕に関する事。
- (コ) 手数料に関する事。
- (サ) 消防職員委員会に関する事。
- (シ) 他の課の所管に属しない事。

イ 消防団係

- (ア) 消防団員の服装に関する事。
- (イ) 消防団員の研修及び訓練の実施に関する事。
- (ウ) 消防団員の報酬及び手当の支給に関する事。
- (エ) 消防団員の公務災害及び退職報償金に関する事。
- (オ) 消防団員の表彰に関する事。
- (カ) 消防団員の健康管理に関する事。
- (キ) 消防団員に係る予算の執行に関する事。
- (ク) 消防団及びコミュニティ消防センターの財産管理及び運営に関する事。

② 予防課

ア 建築係

- (ア) 建築物の確認その他法令に基づく許認可の同意に関する事。
- (イ) 建築物の査察、設備指導及び違反処理に関する事。
- (ウ) 建築物の防火に関する事。
- (エ) 消防用設備等の指導及び検査に関する事。
- (オ) 火気及び電気使用設備器具の防火に関する事。
- (カ) 防火対象物の使用開始に関する事。
- (キ) 防火管理者及び防災管理者の資格講習及び指導に関する事。
- (ク) 旅館、ホテル等の防火安全に関する意見書の交付に関する事。
- (ケ) 防火・防災基準適合表示制度に関する事。
- (コ) 建築統計に関する事。
- (サ) その他消防関係法令に基づく申請、届出、検査等の事務（危険物係の所管に係るものを除く。）に関する事。

イ 危険物係

- (ア) 危険物製造所等の許認可、検査及び指導に関する事。
- (イ) 危険物施設の査察、保安及び違反処理に関する事。
- (ウ) 危険物取扱者等の指導育成に関する事。
- (エ) 危険物施設の災害調査及び研究に関する事。
- (オ) 少量危険物及び指定可燃物の貯蔵取扱いに関する事。
- (カ) 圧縮アセチレンガス、液化石油ガス等の各種届出及び火災予防指導に関する事。
- (キ) 危険物統計に関する事。
- (ク) その他危険物関係法令に基づく申請、届出、検査等の事務に関する事。
- (ケ) 火災予防の企画及び立案に関する事。
- (コ) 火災予防の広報公聴及び消防広報に関する事。
- (サ) 火災予防思想の普及及び幼年消防クラブ、婦人防火クラブ等の指導育成に関する事。
- (シ) 火災予防に係る補助事業に関する事。
- (ス) 火薬類取締法（昭和 25 年法律第 149 号）に関する事。
- (セ) 高圧ガス保安法（昭和 26 年法律第 204 号）に関する事。
- (ソ) 液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律（昭和 42 年法律第 149 号）に関する事。

③警防課

ア 警防係

- (ア) 警防計画に関する事。
- (イ) 消防部隊の配備運用計画に関する事。
- (ウ) 警防技術の研究及び指導に関する事。
- (エ) 総合的な警防訓練に関する事。
- (オ) 消防車両、通信施設及び警防資機材の整備計画に関する事。
- (カ) 非常警備に関する事。
- (キ) 火災警報に関する事。
- (ク) 消防水利計画に関する事。
- (ケ) 水防に関する事。
- (コ) 消防相互応援協定に関する事。
- (サ) 緊急消防援助隊に関する事。
- (シ) 高速道路等有料道路の関係機関との協議に関する事。

イ 調査係

- (ア) 火災原因の究明及び損害の調査に関する事。
- (イ) 火災報告に関する事。
- (ウ) 罹災証明の発行に関する事。
- (エ) 火災記録に関する事。
- (オ) 火災統計に関する事。

④消防署

ア 警備第1係・警備第2係

- (ア) 職員の配置及び願届に関する事。
- (イ) 職員の服務教養及び訓練礼式に関する事。
- (ウ) 火災その他災害の警戒及び防ぎよ活動に関する事。
- (エ) 諸災害の調査に関する事。
- (オ) 消防及び救助活動の記録に関する事。
- (カ) 消防地水利の調査保全に関する事。
- (キ) 住宅防火に関する事。
- (ク) 開発指導に関する事。
- (ケ) 消防車両及び機械器具の運用及び整備保全に関する事。
- (コ) 諸団体の消防訓練の指導に関する事。
- (サ) 救助業務の実施に関する事。
- (シ) 救助技術の開発に関する事。
- (ス) 消防及び救助統計に関する事。
- (セ) その他消防警備に関する事。

イ 通信第1係・通信第2係

- (ア) 消防通信の運用及び統制に関する事。
- (イ) 消防、救急及び救助活動の指令に関する事。
- (ウ) 気象情報の収集及び伝達に関する事。
- (エ) 災害等の情報収集及び連絡に関する事。
- (オ) その他消防通信に関する事。

ウ 救急第1係・救急第2係

- (ア) 救急業務の実施に関する事。
- (イ) 救急技術の研究指導に関する事。
- (ウ) 救急医療情報の収集及び救急医療機関との連絡調整に関する事。
- (エ) 救急事務に係る証明に関する事。
- (オ) 応急手当の普及及び啓発活動に関する事。
- (カ) 諸団体の救急訓練の指導に関する事。
- (キ) 救急統計に関する事。
- (ク) 救急資機材の整備及び薬品の管理に関する事。
- (ケ) その他救急に関する事。

エ 出張所（警備第1係・警備第2係）

- (ア) 職員の願届に関する事。
- (イ) 職員の服務教養及び訓練礼式に関する事。
- (ウ) 火災その他の災害の警備及び防ぎよ活動に関する事。
- (エ) 救急活動に関する事。
- (オ) 諸災害の調査に関する事。
- (カ) 消防活動の記録に関する事。
- (キ) 消防地水利の調査保全に関する事。
- (ク) 住宅防火に関する事。

- (ケ) 所管の消防機械器具の整備保全に関する事。
- (コ) 諸団体の消防及び救急訓練に関する事。
- (サ) その他消防警備に関する事。

(8) 消防力の現況

(平成25年4月1日現在)

署 所 数			1署・1出張所
車 両	消防ポンプ自動車	水槽付(予備車2台含む)	4台
		四輪駆動式(予備車)	1台
	救助工作車		1台
	化学消防ポンプ自動車		1台
	はしご自動車	40m級	1台
		15m級	1台
	救急自動車	高規格救急車	5台
	指揮車		1台
	その他の車両		5台
	合計		20台
人 員	消防隊員		32人
	救急隊員		8人
	通信員		6人
	指揮隊員		7人
	建築要員		7人
	危険物要員		6人
	庶務・団要員		19人
	警防・調査要員		11人
	合計		96人

庶務

(1) 当初予算の推移

(単位 千円)

区分 年度	一般会計	消防費	構成比(%)
平成21年	35,570,000	902,089	2.43%
平成22年	38,610,000	939,186	2.43%
平成23年	41,238,000	935,631	2.20%
平成24年	40,290,000	1,048,501	2.60%
平成25年	41,920,000	1,515,543	3.60%

(2) 消防費の内訳 (当初予算)

(単位 千円)

区分 年度	消防費	内訳					
		人件費	扶助費	物件費	補助費等	投資的経費	その他
平成24年	1,048,501	690,766	8,388	125,818	33,028	187,954	2,547
平成25年	1,515,543	704,590	8,535	152,771	30,944	615,933	2,770

(3) 消防費財源内訳 (当初予算)

(単位 千円)

区分 年度	消防費	消防費財源内訳			
		国府支出金	地方債	その他	一般財源
平成24年	1,048,501	5,778	177,400	15,191	850,132
平成25年	1,515,543	6,048	568,300	15,211	925,984

(4) 消防費の割合 (当初予算)

(平成25年度)

歳出合計に対する 消防費の割合 $\frac{\text{消防費}}{\text{一般会計歳出合計}} \times 100$	人口一人当たり $\frac{\text{消防費}}{\text{人口}}$	一世帯当たり $\frac{\text{消防費}}{\text{世帯数}}$
3.6 (%)	12,223 (円)	27,888 (円)

(5) 職員の配置状況

(平成25年4月1日現在)

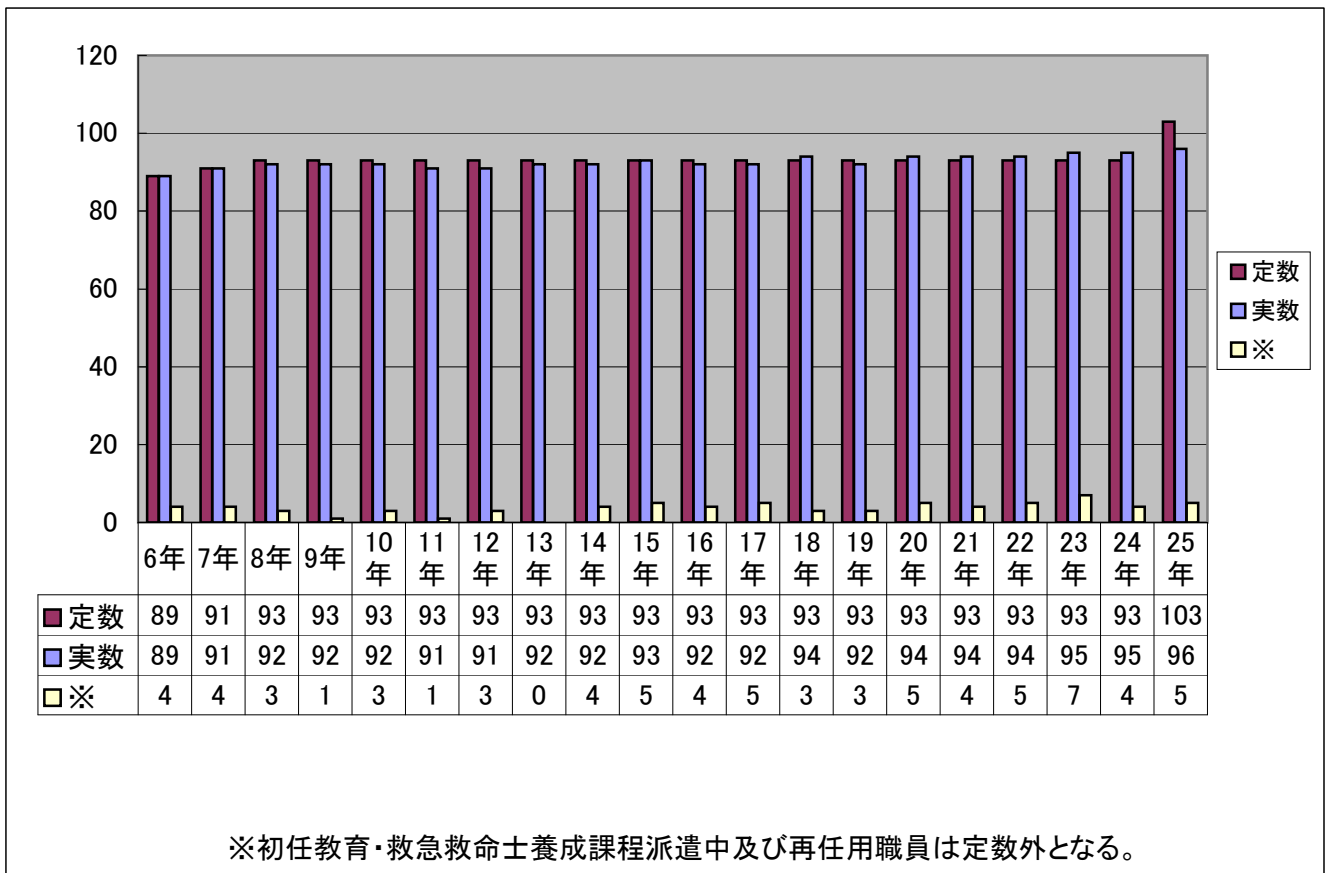
(平成25年4月1日現在)

階級	合 計	消防吏員							
		消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	再 任 用
消防長	1	1							
次長・副理事・署長	2		2						
総務課	12 (4)		1	2	1	4		4 (4)	
予防課	13		1	2		7		2	1
警防課	11		1	1	1	4		4	
消防署	本署		2	5	2	14	2	10	
	西出張所	18			2	8	2	6	
合 計	92 (4) 合計96	1	7	10	6	37	4	26 (4)	1

() は府立消防学校初任教育派遣中。

(6) 職員定数及び実数の推移

(平成25年4月1日現在)



(7) 職員の年齢構成

(平成25年4月1日現在)

階級 年齢	消 防 吏 員							事務吏員	
	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士		小計
合計	1	7	10	6	38	4	30	96	
20歳未満							2	2	
20歳以上 25歳未満							14	14	
25歳以上 30歳未満					8		13	21	
30歳以上 35歳未満				3	17			20	
35歳以上 40歳未満			6	1	4	4	1	16	
40歳以上 45歳未満		2	2	1	6			11	
45歳以上 50歳未満		3	1		1			5	
50歳以上 55歳未満			1	1	1			3	
55歳以上	1	2						3	
再任用					1			1	
平均年齢 33歳									

(8) 職員の勤続年数状況

(平成25年4月1日現在)

階級 年数	合 計	消 防 吏 員						
		消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士
合 計	96 96	1	7	10	6	38	4	30
5 年 未 満	31					2		29
5 年 以 上 10 年 未 満	19					18		1
10 年 以 上 15 年 未 満	11			2	4	5		
15 年 以 上 20 年 未 満	15		1	5	1	4	4	
20 年 以 上 25 年 未 満	8		1	1		6		
25 年 以 上 30 年 未 満	2		1	1				
30 年 以 上 35 年 未 満	5	1	2			2		
35 年 以 上 40 年 未 満	3		1	1	1			
40 年 以 上 再任用	1 1		1				1	
平均勤続年数	11年							

(9) 公務災害発生状況

階級 年度数	負 傷 者 状 況(人)						治 療 期 間(人)			
	合 計	火 災	水 防	救 急	訓 練	そ の 他	合 計	一 週 間 未 満	一 ヶ 月 未 満	一 ヶ 月 以 上
平成 20 年度	3	1		1	1		3		3	
平成 21 年度	2	1				1	2	1	1	
平成 22 年度	3			1		2	3	2	1	
平成 23 年度	3				2	1	3		3	
平成 24 年度	4	2			1	1	4	2	1	1

(10) 免許及び資格取得者

(平成25年5月1日現在)

免許・資格等 名称	種類	取得人数
普通自動車免許		96
中型自動車免許 (8 t 限定)		85
中型自動車免許 (限定解除)		51
大型自動車第一種免許		49
大型自動車第二種免許		1
大型特殊免許		1
牽引免許		1
フォークリフト免許		2
小型移動式クレーン運転		36
玉掛け免許		38
小型船舶操縦免許	2級	19
陸上特殊無線技士	2級	15
	3級	3
特殊無線技士	2級	3
救急隊員有資格	I 課程	9
	II 課程	6
	救急科	36
		24
救急救命士	うち気管挿管認定	18
	うち薬剤投与認定	13
予防技術資格者 消防用設備等	検定	2
	従事経験	2
予防技術資格者 査察	検定	3
	従事経験	3
予防技術資格者 危険物	検定	2
	従事経験	1
危険物取扱者	乙 1	1
	乙 2	1
	乙 3	3
	乙 4	18
	乙 5	1
	乙 6	1
消防設備士	乙 6	1
酸素欠乏危険作業主任者		1
酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者		7
特定化学物質及び四アルキル鉛作業主任者		16
一般毒物劇物取扱者		2
高圧ガス製造保安責任者	丙種化学特別	10
溶接	ガス	21
高所作業者技能講習修了		1
防火対象物点検資格		1
防火対象物点検資格 再講習		1
衛生管理	1種	2
	2種	1
潜水士		5
看護師		1
テクニカルロープレスキュー		8

(11) 相互応援協定

◇ 消防相互応援協定

名 称	締結年月日	協 定 機 関	協定内容
大阪市・松原市消防相互 応援協定	昭和40年12月1日	大阪市	火災・水災・救急業務等
大阪市・松原市消防相互 応援協定に関する覚書	昭和40年12月1日	大阪市消防局	松原市 (大阪府道高速大阪松原線西名阪自動車道の接続点から大阪市喜連瓜破入口までの区域のうち上り車線の大阪市域に属する部分)大堀入路含む
			大阪市 (大阪府道高速大阪松原線大阪市喜連瓜破出口から西名阪自動車道の接続点までの区域のうち上り車線の松原市域に属する部分)大堀出路、松原JCのFランプを含む
			大阪市(近畿自動車道長原ICから阪和自動車道美原北ICまでの区域のうち南行車線の松原市域に属する部分)松原JCのAランプを含む
			阪神高速14号松原喜連瓜破出路から阪神高速14号松原線と阪神高速6号線大和川線の接続点までの区域のうち下り車線の松原市域に属する部分(三宅出路を含む。)
大阪府中ブロック消防相互 応援協定	平成12年4月1日 (平成17年2月1日再)	富田林・河内長野市・柏原市・ 羽曳野市・藤井寺市・大阪狭 山市・河南町・太子町・千早 赤阪村・柏原羽曳野藤井寺消 防組合	火災・その他災害
大阪市・松原市航空消防 応援協定	昭和45年10月1日 (平成22年4月1日再)	大阪市	火災・救急・救助・消防訓練・火災予防広報・調査・ その他業務
大阪市・松原市航空消防 応援協定に関する覚書	昭和45年10月1日 (平成22年4月1日)	大阪市消防局	
松原市・堺市消防局相互 応援協定	昭和46年9月17日 (平成20年10月1日再)	堺市消防局	火災・水害・その他災害
松原市・堺市消防局相互 応援協定に関する覚書	昭和46年9月17日 (平成20年10月1日再)	堺市消防局	境界線附近でかつ災害及び救急事故の発生地域がい ずれに属するか不明の場合に限るものとする。
			阪和自動車道下り(堺行き)車線のうち、松原市、堺 市境界からの美原JCTのCランプとの接続点までの 区域、及び美原JCTのDランプ接続点から南阪奈 道路下り車線のうち、たじはや料金所までの区域

名 称	締結年月日	協 定 機 関	協定内容
八尾市・松原市消防相互 応援協定	昭和 53 年 11 月 1 日 (昭和 63 年 3 月 17 日再)	八尾市	火災・水災・その他災害
八尾市・松原市消防相互 応援協定に関する覚書	昭和 53 年 11 月 1 日	八尾市消防本部	松原市(近畿自動車道松原 IC から八尾 IC までの区域 のうち北行車線の八尾市域に属する部分)
			八尾市・松原市(相互に必要なと認める分隊)
西名阪自動車道消防相互 応援協定	昭和 57 年 4 月 1 日 (平成 2 年 6 月 1 日再)	山辺広域消防組合・大和郡山 市・西和消防組合・香芝広陵 消防組合・柏原羽曳野藤井寺 消防組合	消防業務
西名阪自動車道消防相互 応援協定に基づく覚書	平成 2 年 6 月 1 日	山辺広域消防組合消防本部・ 大和郡山市消防本部・西和消 防組合消防本部・香芝広陵消 防組合消防本部・柏原羽曳野 藤井寺消防組合	松原市(西名阪自動車道松原 JC D ランプから藤井寺 IC までの区域のうち東行車線の藤井寺市域に属する 部分)
大阪国際空港周辺都市航 空機災害消防相互応援協 定	昭和 62 年 8 月 12 日	大阪市・堺市消防局・豊中市・ 東大阪市・池田市・吹田市・ 八尾市・柏原羽曳野藤井寺消 防組合・ 尼崎市・西宮市・伊丹市・宝 塚市・川西市	航空機災害
大阪国際空港周辺都市航 空機災害消防相互応援協 定に基づく覚書	昭和 62 年 8 月 12 日	大阪市消防局・堺市消防局・ 豊中市消防本部・東大阪市消 防局・池田市消防本部・吹田 市消防本部・八尾市消防本 部・柏原羽曳野藤井寺消防組 合	
東大阪市・松原市消防相 互応援協定	昭和 63 年 3 月 17 日	東大阪市	火災・救急救助事故
東大阪市・松原市消防相 互応援協定に関する覚書	昭和 63 年 3 月 17 日	東大阪市消防局	松原市(近畿自動車道東大阪市八尾市境界から八尾市 IC までの区域のうち北行車線の部分)
			東大阪市(近畿自動車道のうち松原市域に属する南行 車線の部分)
大阪府下広域消防相互応 援協定	昭和 63 年 9 月 1 日 (平成 21 年 3 月 31 日再)	府下の市町及び組合	大規模災害
大阪府下広域消防相互応 援協定に基づく覚書	昭和 63 年 9 月 1 日 (平成 21 年 3 月 31 日再)	府下の市町及び組合各消防本 部	
阪神高速道路 14 号松原 線の応援出場に係る覚書	平成 11 年 7 月 1 日	柏原羽曳野藤井寺消防組合	火災・救急及び救助事故

◇ その他の協定

名 称	締結年月日	協 定 機 関	協定内容
救急医療無線局の整備運用に関する基本協定	昭和 45 年 3 月 4 日	大阪府	情報交換・整備運用・情報提供
消防対象物の行政事務処理に関する基本協定	昭和 50 年 8 月 1 日 (平成 20 年 10 月 1 日再)	堺市消防局	屋外措置命令・立入検査・防火対象物の措置命令・建築同意・防火管理者等・製造所等の設置許可等・消防用設備の設置維持業務等・火災原因損害調査
市境界線上に位置する消防対象物の取扱いに関する協定	昭和 53 年 12 月 20 日	大阪市	立入検査・消防用設備等の設置指導・防火管理・火災の原因損害調査等
阪神高速道路における消防及び救急等の業務に関する協定	昭和 55 年 1 月 21 日	阪神高速道路公団	火災救急救助事故等
境界線上に位置する消防対象物の取扱いに関する協定	昭和 55 年 2 月 1 日	柏原羽曳野藤井寺消防組合	立入検査・消防用設備等の設置指導・防火管理・火災の原因損害調査等
救急医療相談業務に係る応援協定書	平成 22 年 4 月 1 日	大阪市	救急安心センターおおさかに救急医療相談を求める者に対し、365 日・24 時間体制で、医師、看護師及び相談員が相談内容に応じて、適切な医療機関の案内、緊急性に関する助言等を行うもの等
消防救急無線デジタル波電波伝搬調査及び基本構想の共同実施に係る覚書	平成 22 年 12 月 27 日	富田林市消防本部、河内長野市消防本部、大阪狭山市消防本部、河南町消防本部、柏原羽曳野藤井寺消防組合	中ブロック各消防本部が平成 28 年度 5 月末日までに整備しなければならない消防救急デジタル無線の構築について、電波伝搬調査等を共同で実施するもの。
保安 3 法事務連携機構おおさかの設立に関する協定書	平成 24 年 3 月 22 日	府下の市町及び組合各消防本部	保安 3 法事務連携機構おおさかに設立に関する協定第 3 条に基づき、保安 3 法事務連携おおさかの運営に関し必要な事項を定めることを目的とする。

建 築

(1) 防火対象物数

(平成25年3月31日現在)

階層別 防火対象物の区分		対象物数	階層別の棟数														
			1階	2階	3階	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階	12階	13階	14階	15階
1	イ 劇場・観覧場	1		1													
	ロ 公会堂・集会場	58	9	45	3				1								
2	イ キャバレー等																
	ロ 遊技場	2		2													
	ハ ニ カラオケボックス等	5	3	2													
3	イ 待合・料理店																
	ロ 飲食店	51	36	13	2												
4	百貨店・マーケット	123	79	37	4	3											
5	イ 旅館・ホテル	4			2			1		1							
	ロ 寄宿舎・共同住宅	722	14	367	138	71	47	20	19	11	7	5	4	5	1	11	2
6	イ 病院・診療所	54	7	29	9	4	3	1			1						
	ロ 老人短期入所施設等	22	1	7	6	4	4										
	ハ ニ 老人デイサービスセンター等	53	19	27	7												
ニ	幼稚園・養護学校等	14	6	7	1												
7	学校等・各種学校	96	26	16	18	32	2		1	1							
8	図書館・博物館	1		1													
9	イ 蒸気浴場等	1			1												
	ロ 公衆浴場	16	4	11		1											
10	車両の停車場等	2	1	1													
11	神社・寺院・教会	35	9	19	6	1											
12	イ 工場・作業場	410	109	224	61	10	3	2	1								
	ロ テレビスタジオ等																
13	自動車車庫	7	4	1	1	1											
14	倉庫	199	59	105	19	11	4	1									
15	事務所等	206	42	103	32	18	4	3	3	1							
16	イ 複合用途防火対象物 (上記1~4・5イ・6・9イを含むもの)	180	8	43	65	34	13	4	3	1	3		2	2		1	1
	ロ 複合用途防火対象物 (16イ以外の複合用途防火対象物)	51		12	12	14	3	5	2	2	1						
17	重要文化財																
18	アーケード																
合計		2313	436	1073	387	204	83	37	30	17	12	5	6	7	1	12	3

(2) 防火対象物及び中高層建築物の推移

	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
防火対象物数	2111	2134	2157	2201	2236	2278	2306	2283	2319	2313
中高層建築物数 (4階以上の建築物)	400	402	403	406	409	412	417	414	421	417

(3) 建築同意事務処理状況

(平成24年度中)

防火対象物の区分		階層別	同 意			合 計
			新 築	増 築	そ の 他	
			件 数	件 数	件 数	
1	イ	劇 場 ・ 観 覧 場				
	ロ	公 会 堂 ・ 集 会 場				
2	イ	キ ャ バ レ ー 等				
	ロ	遊 技 場				
	ハ	性 風 俗 関 連 店 舗				
	ニ	カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等				
3	イ	待 合 ・ 料 理 店				
	ロ	飲 食 店	1			1
4		百 貨 店 ・ マ ー ケ ッ ト	5	1	1	7
5	イ	旅 館 ・ ホ テ ル				
	ロ	寄 宿 舎 ・ 共 同 住 宅	14			14
6	イ	病 院 ・ 診 療 所				
	ロ	老 人 短 期 入 所 施 設 等	3			3
	ハ	老 人 デ イ サ ー ビ ス セ ン タ ー 等				
	ニ	幼 稚 園 ・ 養 護 学 校 等	1	1		2
7		学 校 等 ・ 各 種 学 校		2		2
8		図 書 館 ・ 博 物 館				
9	イ	蒸 気 浴 場 等				
	ロ	公 衆 浴 場				
10		車 両 の 停 車 場 等				
11		神 社 ・ 寺 院 ・ 教 会	1	1		2
12	イ	工 場 ・ 作 業 場	3			3
	ロ	テ レ ビ ス タ ジ オ 等				
13	イ	自 動 車 車 庫				
14		倉 庫	4	1		5
15		事 務 所 等	3			3
16	イ	複 合 用 途 防 火 対 象 物 (上 記 1 ~ 4 ・ 5 イ ・ 6 ・ 9 イ を 含 む も の)	2			2
	ロ	複 合 用 途 防 火 対 象 物 (16 イ 以 外 の 複 合 用 途 防 火 対 象 物)				
17		重 要 文 化 財				
18		ア ー ケ ー ド				
合 計			37	6	1	44

(4) 防火管理者選任状況

(平成25年3月31日現在)

防火対象物の区分			合計
1	イ	劇場・観覧場	1
	ロ	公会堂・集会場	30
2	イ	キャバレー等	
	ロ	遊技場	2
	ハ	性風俗関連店舗	
	ニ	カラオケボックス等	5
3	イ	待合・料理店	
	ロ	飲食店	24
4		百貨店・マーケット	65
5	イ	旅館・ホテル	4
	ロ	寄宿舎・共同住宅	137
6	イ	病院・診療所	18
	ロ	老人短期入所施設等	22
	ハ	老人デイサービスセンター等	34
	ニ	幼稚園・養護学校等	13
7		学校等・各種学校	28
8		図書館・博物館	1
9	イ	蒸気浴場等	1
	ロ	公衆浴場	16
10		車両の停車場等	
11		神社・寺院・教会	18
12	イ	工場・作業場	16
	ロ	テレビスタジオ等	
13	イ	自動車車庫	
14		倉庫	3
15		事務所等	36
16	イ	複合用途防火対象物 (上記1~4・5イ・6・9イを含むもの)	125
	ロ	複合用途防火対象物 (16イ以外の複合用途防火対象物)	17
17		重要文化財	
18		アーケード	

(5) 月別防火対象物竣工検査件数

(平成24年度中)

			4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
			月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	
1	イ	劇場・観覧場													
	ロ	公会堂・集会場													
2	イ	キャバレー等													
	ロ	遊技場													
	ハ	性風俗関連店舗													
	ニ	カラオケボックス等			2										2
3	イ	待合・料理店													
	ロ	飲食店							2						2
4		百貨店・マーケット						1			1	1	1		4
5	イ	旅館・ホテル													
	ロ	寄宿舎・共同住宅			2	1	1		1	1		4	1		11
6	イ	病院・診療所				2	1								3
	ロ	老人短期入所施設等													
	ハ	老人デイサービスセンター等			1							2	1	1	5
	ニ	幼稚園・養護学校等													
7		学校等・各種学校	1				1						1	1	4
8		図書館・博物館		1											1
9	イ	蒸気浴場等													
	ロ	公衆浴場													
10		車両の停車場等													
11		神社・寺院・教会	1	1						1					3
12	イ	工場・作業場										1			1
	ロ	テレビスタジオ等													
13	イ	自動車車庫													
14		倉庫	1	1											2
15		事務所等										1		1	2
16	イ	複合用途防火対象物 (上記1~4・5イ・6・9イを含むもの)				1			2			1			4
	ロ	複合用途防火対象物 (16イ以外の複合用途防火対象物)				1									1
17		重要文化財													
18		アーケード													
合計			3	3	5	4	3	2	4	2	2	6	7	4	45

(6) 各種届出事務処理状況

◇ 消防法関係届出処理状況

(平成24年度中)

防火対象物点検結果報告書	消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果報告書	工事整備対象設備等着工・設計届出書	消防用設備等（特殊消防用設備等）設置届出書	消防用設備等の緩和等の届出書	防火管理者選任（解任）届出書	消防計画作成（変更）届出書	LP・アセ・毒劇物等貯蔵届出書	合計
20	546	80	176	0	139	143	3	1107

◇ 市条例関係届出処理状況

(平成24年度中)

防火対象物使用開始（変更）届出書	炉・ボイラー・サウナ等設置届出書	変電設備設置届出書	発電設備設置届出書	蓄電池設備設置届出書	少量危険物貯蔵等届出書	指定可燃物取扱い等届出書	その他	合計
57	1	11	8	9	18	4	5	113

(7) 防火優良認定証表示状況

(平成25年3月31日現在)

防火対象物	防火対象物定期点検報告対象物数	防火優良認定証表示対象物数
劇場・観覧場	1	1
公会堂・集会場	7	0
遊技場	2	1
百貨店・マーケット	12	3
病院	6	2
福祉施設等	2	1
幼稚園	3	1
公衆浴場	1	0
複合用途防火対象物	16	1
合計	50	10

危険物・広報

(1) 危険物許可施設状況

(平成25年3月31日現在)

指定数量の倍数		5	5	1	5	1	1	2	1	合
		倍	倍	0	0	0	5	0	0	
施設別		以下	超	超	超	超	超	超	超	計
		以下	10	50	100	150	200	1000	を超えるもの	
製造所										0
貯蔵所	屋内貯蔵所	19	4	2						25
	屋外タンク貯蔵所	1								1
	屋内タンク貯蔵所	4	1							5
	地下タンク貯蔵所	13	1	12	2					28
	簡易タンク貯蔵所	1								1
	移動タンク貯蔵所	13	2	9	8			8		40
	屋外貯蔵所									0
取扱所	給油取扱所		4	6	6	4	4	13		37
	第1種販売取扱所									0
	第2種販売取扱所									0
	移送取扱所									0
	一般取扱所	12	12							24
合計		63	24	29	16	4	4	21	0	161

(2) 危険物施設別事務処理状況

(平成24年度中)

施設別		総計	製造所	屋外貯蔵所	屋内貯蔵所	貯蔵タンク	貯蔵タンク	貯蔵タンク	地下貯蔵タンク	移動貯蔵タンク	簡易貯蔵タンク	給油取扱所	取第一種販売所	取第二種販売所	移送取扱所	一般取扱所
施設数		161			25	1	5	28	40	1	37					24
許可件数	設置	4			1				3							
	変更	15						1				12				2
完成検査	設置	4			1				3							
	変更	14						1				12				1
廃止届		9					1	3	2			2				1
仮使用承認		10										10				
予防規程	制定	1										1				
	変更	2										2				
軽微な変更届		21						1	1			19				
立入検査施設数		80			2		1	10	29			34				4
タンク検査	水張	23	13													10
	水圧	8	6					1								1

* 移動タンク貯蔵所の常置場所の変更で他市からの転入は許可件数の設置に計上するものとする。

* 移動タンク貯蔵所の常置場所の変更で他市への転出は廃止に計上するものとする。

(3) 各種危険物届出状況

(平成24年度中)

届 出 内 容	件 数
製造所等設置者の氏名等変更届出書	23
製造所等譲渡引渡届出書	8
保安監督者選任（解任）届出書	19
製造所等品名・数量・倍数変更届出書	14
製造所等休止届出書	2
製造所等災害発生届出書	5
定期圧力点検結果報告書	0
仮貯蔵・仮取扱い届出書	0
少量危険物等タンク検査申請書	0
合 計	71

(4) 圧縮アセチレンガス等・少量危険物・指定可燃物等施設数

(平成25年3月31日現在)

圧縮アセチレンガス等						少量危険物		指定可燃物等
圧縮アセチレンガス	無水硫酸	液化石油ガス	生石灰	毒物	劇物	少量危険物	移動タンク	
8		129		3	7	176	11	25

(5) 広報実施状況

(平成24年度中)

期間	種別	回数等	対象	活動内容
通年	巡回広報宣伝	10回	市内全域	婦人防火クラブと合同で市内巡回広報を実施し火災予防を啓発したもの。
	防災研修会の開催	4回	松原市婦人防火クラブ員	防災研修施設での防災研修会を開催したもの。
	防火防災訓練指導	10回	防火防災訓練参加者	炊き出し訓練等を指導したもの。
	市民パレードに伴う防火パレード	1回	市民	市民まつりにおける市民パレードに伴い、幼年消防クラブと合同で、パレードを行い火災予防を啓発したもの。
	住宅用火災警報器設置促進広報	512回	市民	住宅用火災警報器の設置アンケートやホームページ・広報誌での設置促進広報を実施したもの。
	防火ポスターの配布	1,000枚	松原市内事業所・町会等	防火ポスターを事業所・官公庁・町会自治会に配布したもの。
	防災に関する広報誌の発行	3,600冊	松原市内事業所・町会等	事業所・官公庁・町内会自治会に対し、防災に関する情報の提供。
	大型オーロラビジョンによる広報	通年	市民	大型店舗や官公庁で、火災予防に関する映像を放映したもの。
	防火図画	1回	市内の小・中学校の児童及び生徒	児童及び生徒が防火図画を作成する過程で、火災予防について関心を深めるとともに、防火ポスターとして市内各所に掲示したもの。
火災予防運動に伴う広報活動	巡回広報宣伝	14回	市内全域	火災予防運動に伴い婦人防火クラブと合同で、市内巡回広報宣伝活動を実施したもの。
	防火教室	13回	幼稚園・保育園	防火ぬりえを通して火災予防の大切さを指導したもの。
	防火パレード	2回	市内全域	幼年消防クラブと合同でパレードを行い火災予防を啓発したもの。
	広報資材配布	14回	市内全域	婦人防火クラブと合同で駅前や大型店舗にて火災予防に関する広報資材を配布したもの。
	1日消防長	1回	市内全域	琴欧州関を1日消防長に迎え、大型店舗での防火広報イベントを実施したもの。
	懸垂幕・横断幕・防火のぼりの掲出	36箇所	市内全域	大型店舗や官公庁に掲出し、火災予防を啓発したもの。
	大型店舗における店内放送による広報	7店舗	市内全域	大型店舗7箇所で火災予防に関する店内放送を実施したもの。

(6) 幼年消防クラブの状況

◇ 現況

(平成25年3月31日現在)

クラブ結成園名	クラブ員数	結成年月日
私立 星の光幼稚園	174人	昭和59年6月1日
私立 松原ひかり幼稚園	119人	昭和61年6月6日
松原市立 布忍幼稚園	52人	平成24年6月4日
認定こども園 宮前つばさ	35人	平成22年5月13日

◇ 活動状況

(平成24年度中)

実施月	活動内容
平成24年5, 6月	幼年消防クラブ発会式(全園)
平成24年6, 7月	花火教室 (全園)
平成24年8月	市民まつりパレード (市立布忍幼稚園 認定こども園宮前つばさ)
平成24年9月	防火写生会 (星の光幼稚園)
平成24年10, 11, 12月	防火パレード (松原ひかり幼稚園) 避難訓練及び通報訓練 (全園)
平成25年1, 2月	防火豆まき (全園) 感謝状贈呈式 (市立布忍幼稚園)
平成25年3月	防火パレード (星の光幼稚園)

(7) 婦人防火クラブの状況

◇ 現況

(平成25年3月31日現在)

ク ラ ブ 名	クラブ員数	結 成 年 月 日
松原市婦人防火クラブ連合会	219人	昭和46年11月1日

◇ 各地区婦人防火クラブ名及び人数

(平成25年3月31日現在)

ク ラ ブ 名	クラブ員数	結 成 年 月 日
三宅地区婦人防火クラブ	22人	昭和46年11月1日
恵我地区婦人防火クラブ	19人	昭和46年11月1日
松原地区婦人防火クラブ	17人	昭和46年11月1日
新町地区婦人防火クラブ	20人	平成7年7月25日
天美地区婦人防火クラブ	94人	平成7年11月30日
松原南地区丹南婦人防火クラブ	19人	平成9年5月26日
恵我別所地区婦人防火クラブ	28人	平成18年4月1日

◇ 活動状況

(平成24年度中)

実施月	活動内容
平成24年4月	1. 第1回 役員会の開催
平成24年5月	1. 総会の開催 2. 阿保自治会防災訓練に参加（阿保公民館）
平成24年6月	1. 地域防災ネットワークプロジェクト協議会防災訓練に参加（松原東小学校） 2. 大阪府婦人防火クラブ連絡協議会代表者研修会 （積水ハウス総合住宅研究所・大阪府防災情報センター）
平成24年7月	1. 第2回 役員会の開催
平成24年8月	1. まつばら市民まつりに参加 （住宅用火災警報器設置促進及び維持管理広報活動）
平成24年9月	1. 第3回 役員会の開催 2. 恵我連合町会防災訓練に参加（第4中学校）
平成24年10月	1. 市防災総合訓練に参加（大和川西青少年運動広場） 2. 社会見学の実施（水のめぐみ館） 3. 別所連合町会防災訓練（別所公民館）
平成24年11月	1. 秋季全国火災予防運動に参加 （出陣式及び市内全域の巡回広報並びに市内主要駅前等での広報資材の配布・市内一円に防火ポスターを掲示） 2. 地域防災ネットワークプロジェクト協議会防災訓練に参加（三宅小学校） 3. 地域防災ネットワークプロジェクト協議会防災訓練に参加（天美北小学校） 4. 一津屋荘園自治会防災訓練（一津屋荘園三角公園）
平成24年12月	1. 第4回 役員会の開催 2. 大阪府婦人防火クラブ連絡協議会指導者研修会に参加 （関西国際空港消防署） 3. 城連寺連合町会防災訓練（城連寺公民館） 4. 天美我堂地区防災訓練（天美我堂公民館）
平成25年1月	1. 消防出初式に参加（大和川西青少年運動広場） 2. 大阪府婦人防火クラブ連絡協議会代表者交流会に参加 （KKRホテルオオサカ） 3. 大阪府防火クラブ大会に参加（大阪府立男女共同参画・青少年センターホール）
平成25年2月	1. 第5回 役員会の開催 2. 救命講習会の受講（消防本部4階）
平成25年3月	1. 春季全国火災予防運動に参加 （出陣式及び市内全域の巡回広報並びに1日消防長イベントでの広報活動・市内主要駅前等での広報資材の配布・市内一円に防火ポスターを掲示） 2. 丹南町会防災訓練に参加（丹南町会総合会館）
毎月7日	火災予防の広報活動（市内全域）

(8) 保安3法施設状況

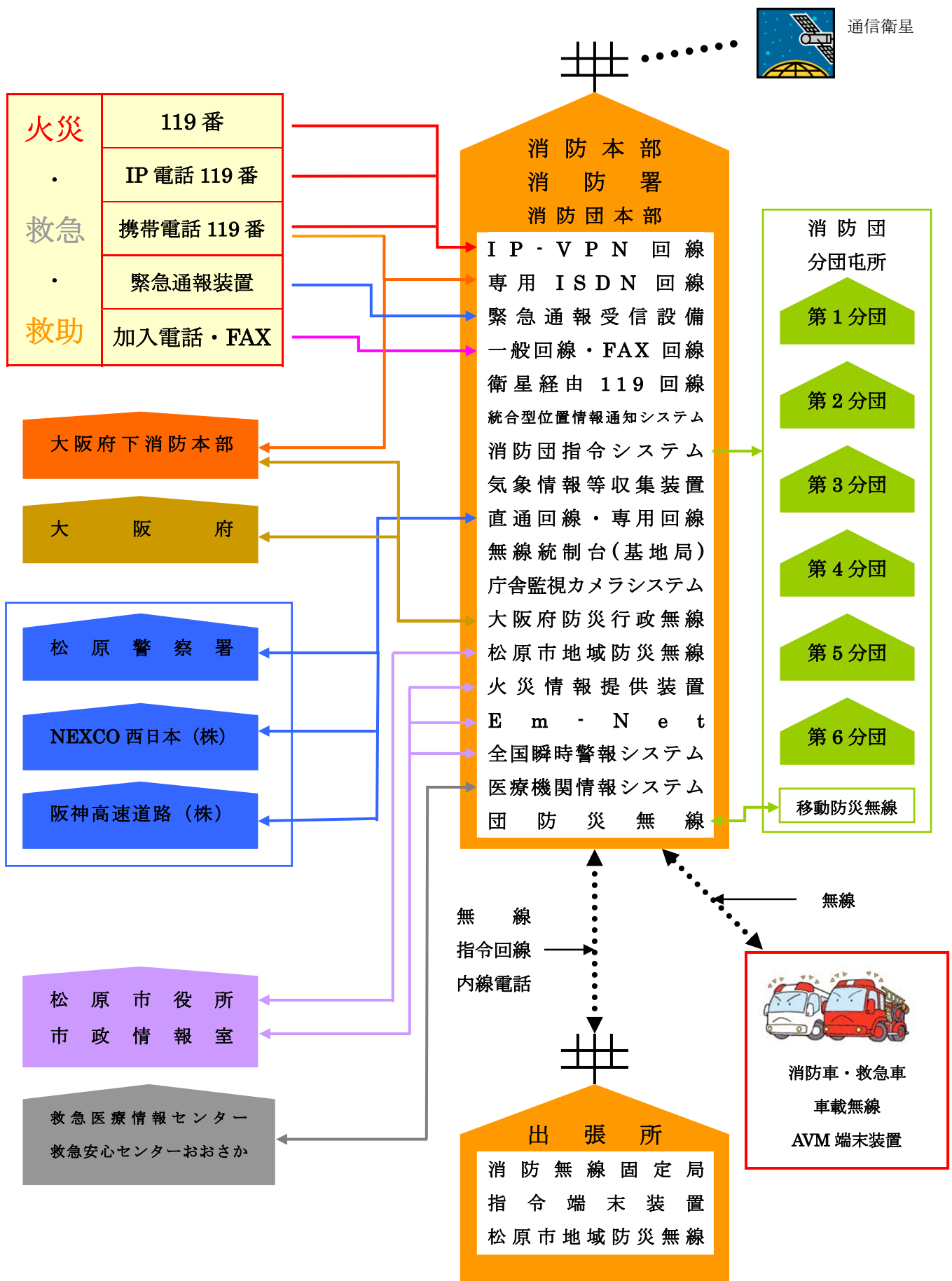
(平成25年3月31日現在)

法令区分	施設区分			件数	
火薬類取締法	販売所			2	
	火薬庫外貯蔵庫			2	
高圧ガス保安法	高圧ガス製造者	一種	一般則	2	
			液石則	1	
			冷凍則	1	
	高圧ガス製造者	二種	一般則	27	
			液石則	1	
			冷凍則	24	
	高圧ガス貯蔵所	一種		0	
		二種		6	
	特定高圧ガス消費事業所				3
	高圧ガス販売事業者				36
容器検査所				2	
液化石油ガス法	液化石油ガス販売事業者			10	
	液化石油ガス保安機関			11	
	液化石油ガス特定供給設備			2	
	特定液化石油ガス設備工事事業者			8	

通信

(1) 消防通信指令システム図

平成 25 年 3 月 31 日現在



(2) 通信指令機器等

平成25年3月31日現在

名 称	数 量 ・ 規 格 等
指 令 台	主・副分離独立型 (10.4インチLCD画面付)
統合型位置情報通知システム	一式
録 音 装 置	1台 (HDD及びDVD-RAM保存)
非 常 用 指 令 設 備	1式 (壁掛型)
指 令 制 御 装 置	1式 (自立型)
直 流 電 源 装 置	1式
署 所 端 末 装 置	2式
無 停 電 電 源 装 置	2台
車 両 運 用 表 示 盤	52インチ液晶ディスプレイ×2面
総 合 情 報 表 示 盤	42インチ液晶ディスプレイ×2面
幹 部 出 退 表 示 盤	3面 (通信指令室・消防署事務室・消防本部事務室)
無 線 統 制 台	1台 (9波実装)
自 動 出 動 指 定 装 置	1式 (統合型位置情報通知システム連動)
指 令 電 送 装 置	送信1式・出力2式
地 図 等 検 索 装 置	2式・ベクトル地図・1マウス2ディスプレイ併用
気 象 情 報 収 集 装 置	1式
緊 急 通 報 受 信 設 備	1式
音 声 合 成 装 置	1式 (蓄積合成)
災 害 状 況 等 自 動 案 内 装 置	1式 (音声合成装置連動)
車 両 動 態 表 示 装 置 (A V M)	主装置1台・車載端末装置14台・補助設定器23台
指令回線バックアップシステム	1式 (音声指令用)
庁 舎 監 視 カ メ ラ シ ス テ ム	カメラ6台
消 防 団 無 線 サ イ レ ン 吹 鳴 装 置	1式 (親機1台・子機6台)
災 害 情 報 メ ー ル 配 信 シ ス テ ム	1式 (PC1台)
消 防 団 指 令 専 用 F A X	1台 (出場指令書送信用)
大 阪 府 防 災 行 政 無 線 設 備	1式 (単一端末局)
大 阪 府 医 療 機 関 情 報 シ ス テ ム	端末装置1式
松 原 市 地 域 防 災 無 線 設 備	半固定局2台 (通信指令室・出張所各1台) 携 帯 局 4 台
E m - N e t	1式
全 国 瞬 時 警 報 シ ス テ ム	1式

(3) 無線機器・設備の配置及び使用無線波

平成25年3月31日現在

署所	呼出名称	種別	出力	積載車両等
本部	まつしょうほんぶ	基地局	10W	通信指令室
	まつしょうほんぶ	固定局	10W	通信指令室
	ぼうさいまつばらしょうぼう	固定局	1W	通信指令室
	まつしょうこうほう 1	陸上移動局	10W	広報車 1
	まつしょうささつ 1	〃	10W	査察車
本署	まつしょうしき 1	〃	10W	指揮車
	まつしょうえすてい 1	〃	10W	ポンプ車 1
	まつしょうえすてい 4	〃	10W	ポンプ車 4
	まつしょうえすてい 5	〃	10W	ポンプ車 5
	まつしょうかがく 1	〃	10W	化学車
	まつしょうはしご 1	〃	10W	梯子車 1
	まつしょうきゅうじょ 1	〃	10W	救助工作車
	まつしょうしざい 1	〃	10W	資材搬送車
	まつしょう 991	〃	10W	救急車 1
	まつしょう 993	〃	10W	救急車 3
	まつしょう 995	〃	10W	救急車 5
	まつしょう 101	〃	5W	携帯無線(松原ポンプ小隊長)
	まつしょう 105	〃	5W	携帯無線(松原化学小隊長)
	まつしょう 107	〃	5W	携帯無線(本署災害用)
	まつしょう 109	〃	5W	携帯無線(本署災害用)
	まつしょう 208	〃	1W	携帯無線(消防長)
	まつしょう 301	〃	5W	携帯無線(署長)
	まつしょう 304	〃	5W	携帯無線(当務責任者)
	まつしょう 305	〃	5W	携帯無線(本署災害用)
	まつしょう 306	〃	5W	携帯無線(本署災害用)
	まつしょう 307	〃	5W	携帯無線(調査員)
	まつしょう 308	〃	10W	携帯無線(警防課)
	まつしょう 901	〃	5W	携帯無線(松原第1救急隊小隊長)
	まつしょう 903	〃	5W	携帯無線(松原第2救急隊小隊長)
	まつばらしき 10	〃	1W	携帯無線(当務責任者)
	まつばらしきほんぶ 10	〃	1W	携帯無線(指揮本部)
	まつばらちょうさ 10	〃	1W	携帯無線(調査員)
	まつばらちょうさ 11	〃	1W	携帯無線(調査員)
	まつばらほんぶ 10	〃	1W	携帯無線(松原ポンプ小隊長)
	まつばらほんぶ 11	〃	1W	携帯無線(松原ポンプ機関員)
	まつばらほんぶ 12	〃	1W	携帯無線(松原ポンプ隊員)
	まつばらかがく 10	〃	1W	携帯無線(松原化学小隊長)
	まつばらかがく 11	〃	1W	携帯無線(松原化学機関員)
	まつばらかがく 12	〃	1W	携帯無線(松原化学機関員)
	まつばらきゅうきゅう10	〃	1W	携帯無線(松原第1救急隊小隊長)
	まつばらきゅうきゅう11	〃	1W	携帯無線(松原第1救急隊機関員)
	まつばらきゅうきゅう12	〃	1W	携帯無線(松原第1救急隊隊員)

西 出 張 所	まつしょうにし	固定局	0.5W	受 付 室
	まつしょうえすてい 2	陸上移動局	10W	ポ ン プ 車 2
	まつしょうえすてい 3	〃	10W	ポ ン プ 車 3
	まつしょうはしご 2	〃	10W	梯 子 車 2
	まつしょう 992	〃	10W	救 急 車 2
	まつしょう 994	〃	10W	救 急 車 4
	まつしょう 202	〃	5W	携帯無線(天美ホップ小隊長)
	まつしょう 302	〃	5W	携帯無線(出張所災害用)
	まつしょう 303	〃	5W	携帯無線(出張所災害用)
	まつしょう 902	〃	5W	携帯無線(天美救急隊小隊長)
	あまみぼんぷ 10	〃	1W	携帯無線(天美ホップ小隊長)
	あまみぼんぷ 11	〃	1W	携帯無線(天美ホップ機関員)
	あまみぼんぷ 12	〃	1W	携帯無線(天美ホップ隊員)
	まつばらきゅうきゅう20	〃	1W	携帯無線(天美救急隊小隊長)
	まつばらきゅうきゅう21	〃	1W	携帯無線(天美救急隊機関員)
まつばらきゅうきゅう22	〃	1W	携帯無線(天美救急隊隊員)	

無 線 波	市町村波1	市町村波2	府内共通波	救急波(複信)
	全国共通波1	全国共通波2	全国共通波3	防災相互波
	府防災行政波	地域防災波	市(団)防災波	署活系(400MHz)

(4) 指令台収容回線

平成25年3月31日現在

回 線 名	容 量	実 装	回 線 名	容 量	実 装
119 番 受 付 回 線	50	15	有 無 線 接 続 回 線	2	2
指 令 回 線	40	8	病 院 等 呼 出 登 録	100	100
局 線	5	2	関 係 機 関 等 呼 出 登 録	100	100
専 用 回 線	10	2	車 両 表 示 設 定	50	50
無 線 回 線	8	4	録 音 回 路	2	2
110 番 転 送 受 付 回 線	2	2	予 告 ト ー ン 送 出 回 路	4	4
内 線	2	2	指 令 制 御 回 路	4	4
庁 内 放 送 回 線	2	2	ヒ ュ ー ズ 警 報 回 路	2	2
自 動 出 動 指 定 回 線	2	2	扱 者 回 路	2	2
119 番 受 付 回 数 表 示 回 路	2	2	補 助 扱 者 回 路	2	2
割 り 込 み 回 路	2	2	通 話 モ ニ タ ー 回 路	2	2
受 話 増 幅 回 路	4	4	署 所 ア ン プ 軌 道 制 御 回 路	4	4
指 令 全 応 答 表 示 回 路	4	4	信 号 回 路	1	1
指 令 全 確 認 表 示 回 路	4	4			

(5) 月別・通報種別・災害受付件数及び災害案内着信件数

(平成24年中)

	回 線 種 別										着信総数 (注③)	その他 (注④)	災害案内 着信件数 (注⑤)
	固定電話 119番	携帯電話 119番	I P 電話 119番	NEXCO 西日本	阪神高速	福祉緊急 通報装置 (注①)	警察電話	加入電話 (注②)	救急安心 センター	F A X 通報			
1月	418	349	317	1	0	22(7)	33	25	2	0	1,167	22	512
2月	398	307	275	0	1	16(10)	33	23	3	0	1,056	23	409
3月	433	322	270	1	0	29(17)	28	20	1	0	1,104	19	306
4月	495	344	276	1	0	18(11)	33	19	3	0	1,189	20	496
5月	441	278	265	0	0	23(14)	30	15	1	0	1,053	19	493
6月	349	248	244	1	0	25(13)	36	20	2	0	925	19	534
7月	325	347	311	1	2	31(16)	35	22	4	0	1,078	29	562
8月	331	339	295	1	0	27(16)	27	38	4	0	1,062	27	412
9月	307	294	231	1	0	15(9)	29	19	3	0	899	31	278
10月	399	340	270	1	2	24(11)	36	40	2	0	1,114	19	435
11月	294	288	244	0	0	23(11)	36	35	3	0	923	24	301
12月	370	371	313	1	1	28(15)	57	34	6	0	1,181	26	353
合 計	4,560	3,827	3,311	9	6	281(150)	413	310	34	0	12,751	278	5,091

注①：「福祉緊急通報装置」の件数のうち、() 書きの部分は実際に救急車等が出動した件数です。

注②：「加入電話」とは、消防本部の代表電話(一般加入電話)へ通報された件数です。

注③：重複通報や誤報等があるため、実際の災害出場件数と通報件数は異なります。

注④：「その他」とは、消防署への駆け付けによる覚知や消防署員の自己覚知等によるもの、発生場所が松原市でないため管轄する他の消防本部(局)へ通報を転送したものの合計です。

注⑤：「災害案内」とは、松原市内の災害発生状況を自動音声ガイダンスでお知らせするものです。

(6) 松原市内から「救急安心センターおおさか」への問合せ件数等

(平成24年中)

	内容別の着信件数						合計着信件数
	病院案内	医療相談	要救急車	出場件数	搬送人員	その他	
1月	108	98	2	2	2	8	216
2月	71	79	3	3	2	3	156
3月	95	86	1	1	1	8	190
4月	69	80	3	3	3	7	159
5月	90	80	1	1	1	6	177
6月	54	79	2	2	2	5	140
7月	81	89	4	3	3	5	179
8月	106	65	4	3	2	1	176
9月	88	70	3	3	3	3	164
10月	85	76	2	2	1	2	165
11月	89	83	3	3	3	2	177
12月	94	124	6	6	6	10	234
合 計	1,030	1,009	34	32	29	60	2,133

- ※「救急安心センターおおさか」とは、急な病気やけがで迷ったときに、応急手当についてのアドバイスや救急病院の案内等を医師・看護師・相談員が24時間365日対応する機関です。緊急時には救急車が直ちに出勤します。電話番号は「#7119」または「06-6582-7119」です。
- ※この表は「救急安心センターおおさか」から送られてきた概数を集計したものです。
- ※「病院案内」とは、症状に応じた近隣救急病院を紹介したものです。
- ※「医療相談」とは、緊急性判断のアドバイスや応急手当指導を行ったものです。
- ※「要救急車」とは、「救急車による搬送が必要」と判断したものです。
- ※「その他」とは、介護相談などの救急医療相談以外の相談や誤ダイヤル、悪戯などです。

敬 備

(1) 消防用資器材保有状況

(平成25年3月31日現在)

品名	配置別 合計	本署											西出張所							
		ポンプ車1	ポンプ車4	ポンプ車5	化学車1	救助工作車	梯子車1 40m	指揮車	資材搬送車	救急車1	救急車3	救急車5	保管	ポンプ車2	ポンプ車3	梯子車2 15m	救急車2	救急車4	保管	
		救	空気式救助マット	1										1						
	マット式空気ジャッキ	5				5														
	救助用三脚	1				1														
	サハイハースリンク	1				1														
	ピタゴール	3		1		2														
	緩降機	1				1														
	ロープ登降機	1				1														
	救命索発射銃	1				1														
	張力計	1										1								
	バスケット型担架	1				1														
	平担架	1				1														
	救助用ボート(ゴム)	2		1								1								
	救助用ボート(アルミ)	1										1								
	船外機(15馬力)	2										2								
	すばり	2		2																
	救命胴衣	15		7		8														
	救命浮環	14		4	1	4		1	1	1						1	1			
	ロープ(30m)	8	1	1	1	5														
	ロープバッグ	2	1	1																
	トリアージシート	3				1		1				1								
	熱画像直視装置	1						1												
	破	空気切断機	2			1	1													
	エンジンカッター	11	1	1	1	1	1					2	1	1						2
	チェーンソー	4			1	1						1								1
	ハンマードリル	1				1														
	削岩機	2				1						1								
	油圧カッター	2				2														
	大型油圧スプレッダー	2				2														
	油圧ジャッキ	2				2														
	油圧ペダルカッター	1				1														
	油圧エンジンユニット	3				2						1								
	油圧フットポンプ	1				1														
	油圧ホース	6				5						1								
	ガス溶断器	1				1														
	鉄線カッター	12		1	1	1	1			1	1	1	1	2	1	1				
	両口ハンマー	3				1							2							
	か	10	1	1	1							5	1	1						
	つる	11	1	1	1	1						5	1	1						
	斧	8	1	1	1	1	1					1	1	1						
	万能斧(小)	18	2	2	2	3	1	1					3	2	2					
	万能斧(大)	10	1	1	1		1	1		1	1	1					1	1		
	可搬式ウインチ	3				1	1					1								
	ガラスカッター	7				1		1		1	1	1					1	1		
	とび	17	2	2	3	2		2					2	2	2					
	レシプロソー	1										1								
	電気ドリル	1										1								
	エアードリル	1										1								
	ベルトカッター	6				1				1	1	1					1	1		
測	4ガス濃度測定器	7			1	3						1	2							
定	放射線測定器	7				5						2								
	ポケット線量計	12				5						7								

(平成25年3月31日現在)

品名	配置別	合計	本 署											西 出 張 所						
			ポン	ポン	ポン	化	救	梯	指	資	救	救	救	保	ポン	ポン	梯	救	救	保
			プ	プ	プ	学	助	子	揮	材	急	急	急	管	プ	プ	子	急	急	管
無反動ノズル		13	2	2		2							1	2	2	2				
CAFS用ノズル		2			2															
クアドラ		6	1		1	2								2						
フォグガン		8	1			1		1					1	1	2	1				
消火器		19	1	2	1	2	2	2	1			1	1	1	1	1	1	1	1	1
管銃筒先		7	1			1								3	1	1				
泡対応ノズル		17	2		1	4								5	1	1				3
ターレット		6	1		1	1								1	1	1				
可搬ポンプ		2												2						
分岐管		10	1	1	2	1		1						2	1	1				
集水器		1						1												
定流量器		12	3			3								4	2					
ホースリッジ(2枚1組)		7	1	2	1	1									1	1				
媒介金具(凸凸、凹凹)		16	2		2	4								2	2	4				
媒介金具(65mm→40mm)		22	4		4	3		2							4	3	2			
流量計		1												1						
水吸管		18	4	2	8	2								2						
ディスクストレーナー		1			1															
塵除け籠		10	2	2	2	2								2						
ストレーナー		13	2	2	2	1								6						
枕木		10	1	1	2	1								5						
消火栓開閉金具		4	1	1	1	1														
防火水槽開閉金具		6	1	1	1	2								1						
ホースカー		4	1	1	1	1														
屋内用進入バッグ		5	1	1	1	1		1												
色水吸引ホース		1												1						
シャットオフバルブ		3			1			2												
インパルス		2												2						
空気呼吸器		28	3		3	3	4	3	1					6	2	1	2			
防護衣		7					6		1											
化学防護服(NBC対応)		4					4													
耐熱服		2												2						
耐電衣		2					2													
耐電手袋		15					2	2				3	3				2	3		
耐電長靴		2					2													
防塵マスク		34	3			3	17	3	2				3	3						
防毒マスク		27					6						3	3	3	9			3	
防塵メガネ		6					3									3				
送排風機		1					1													
折りたたみ梯子		4	1	1										1	1					
かぎ付き梯子		3					1	1									1			
2連梯子		1			1															
3連梯子		3				1	1													1
投光器		13	1	1	2	3	1	2							1	1	1			
投光器用三脚		11	1		1	2	1	2						2	1		1			
発電機		10	1		1	2	1	2							1	1	1			
コードリール		10	1		1	2	1	2							1	1	1			
懐中電灯		27	3	1	1	5	3	1				2	2	2		1	1	1	2	2
強力ライト		4			1				2						1					
合図灯		34	3	1	2	2	4	2	2	1	1	1		7	2	1	3	1	1	
携帯拡声器		10	1		1	1	1	1	1					1	1	1	1			
カラーコーン		21						21												
車輪止め		14	2	2	2		4	4												
LED矢印版		1			1															
回転灯		2			1				1											
サルベージシート		12		1	1	1	1	1						7						
反射ベスト		32	6			6	3		3		3	3			2				3	3

(2) 消防車両の配置

(平成25年3月31日現在)

区分		車	メ	車	排	年
配置		名	ー	種	気	式
			カ		量	
			ー		(CC)	
消防本部	予防課	査 察 車	日 産	プ リ メ ー ラ	1,830	平成9年12月
		広 報 車 1	ダ イ ハ ツ	ハ イ ゼ ッ ト	650	平成18年1月
	広 報 車 2	ト ヨ タ	ハ イ エ ー ス	1,990	平成6年7月	
部	総務課	広 報 車 3	ス バ ル	ビ ビ オ	650	平成9年8月
消防署	本署	ポ ン プ 車 1	日 野	デ ュ ト ロ	4,000	平成19年3月
		ポ ン プ 車 4(予備)	イ ス ズ	エ ル フ	4,570	平成10年10月
		ポ ン プ 車 5	日 野	デ ュ ト ロ	4,000	平成25年2月
		化 学 車 三	菱	フ ァ イ タ ー	8,200	平成7年12月
		救 助 工 作 車	日 野	レ ン ジ ャ ー	7,960	平成15年3月
		梯 子 車 1	日 野	専 用 シ ャ シ	17,230	平成6年10月
		指 揮 車	日 産	キ ャ ラ バ ン	1,990	平成21年3月
		資 材 搬 送 車	ダ イ ハ ツ	ハ イ ゼ ッ ト	650	平成12年2月
		救 急 車 1	ト ヨ タ	ハ イ メ デ ィ ッ ク	2,690	平成20年1月
		救 急 車 3	ト ヨ タ	ハ イ メ デ ィ ッ ク	2,690	平成22年12月
	救 急 車 5	ト ヨ タ	ハ イ メ デ ィ ッ ク	2,690	平成24年2月	
	西出張所	ポ ン プ 車 2	日 野	デ ュ ト ロ	4,000	平成17年3月
		ポ ン プ 車 3(予備)	三 菱	キ ャ ン タ ー	5,240	平成14年3月
		梯 子 車 2	日 野	レ ン ジ ャ ー	7,960	平成16年2月
		救 急 車 2	ト ヨ タ	ハ イ メ デ ィ ッ ク	2,690	平成22年2月
救 急 車 4(予備)		ト ヨ タ	グ ラ ン ビ ア	3,370	平成16年1月	

(3) 消防水利

(平成25年3月31日現在)

消 火 栓			防 火 水 槽						そ の 他			
			防火水槽		消防水利		合 計					
公 設	私 設	合 計	40m ³ 以上	40m ³ 未満	40m ³ 以上	40m ³ 未満	40m ³ 以上	40m ³ 未満	プール	河川	池等	合計
2,165	33	2,198	96		88	1	184	1	22	1	41	64

(4) 消火栓口径別数 (公設)

(平成25年3月31日現在)

75 (mm)	100 (mm)	150 (mm)	200 (mm)	250 (mm)	300 (mm)	350 (mm)	400 (mm)	500 (mm)	合計
294	752	446	515	1	127	7	22	1	2,165

(5) 化学消火薬剤保有状況

(平成25年3月31日現在)

種 別	区 分	合計	予 備	
			車 両 積 載	予 備
A 火 災 用 泡 消 火 薬 剤		80 (ℓ)	80 (ℓ)	(ℓ)
非水溶性危険物用泡消火薬剤		1,474 (ℓ)	420 (ℓ)	1,054 (ℓ)
耐アルコール泡消火薬剤		40 (ℓ)	(ℓ)	40 (ℓ)

(6) 消防ホース現有本数

(平成25年3月31日現在)

署所別	区 分 径 (mm)	合 計	予 備	
			車 両 積 載	予 備
本 署	65	133	63	70
	40	73	28	45
本 署 訓 練 用	65	20		
	40	11		
西 出 張 所	65	44	37	7
	40	24	16	8
西 出 張 所 訓 練 用	65	14		
	40	4		
合計(訓練用除く)	65	177	100	77
	40	97	44	53

(7) 消防活動状況

◇ 緊急活動

(平成24年中)

月別 区分	月別												合 計	出場延	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		台数	人員
火災に至らない事案	1	3	1	4	3	3	3	3	4	11	4	6	46	138	418
危険物の排除	3	4	8	3	3	3	4	1	4	8	4	10	55	163	500
風水害				2		2	3	12	3				22	34	108
警報設備の誤作動	1	3	2	1	1	4	2	2					16	43	123
誤報		1			1		1		2	1			6	22	66
虚報	1				1					2	1		5	19	60
管外応援	1			1			2	1			2		7	17	56
救急隊の支援	14	21	16	22	24	24	24	25	30	22	24	34	280	282	932
その他	4	3	6	5		3	4	2	3	1	3	2	36	66	205
合計	25	35	33	38	33	39	43	46	46	45	38	52	473	784	2,468

◇ その他の活動

(平成24年中)

月別 区分	月別												合 計	出場延	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		台数	人員
署内訓練	16	16	11	34	34	38	20	9	21	34	17	22	272	111	2,160
地水利調査	3	2	23	11	6	6	16	24	3		2	2	98	98	305
中高層建築物調査							1						1	2	7
消防相談	2	3	3	2	2	3	5	3	3	6	4	5	41	24	100
巡回パトロール	13	2	2	2	3	3	2	3	2	4	1	30	67	67	204
機関講習	14	16	6	7	23	13	6	9	18	12	5	8	137	135	413
市内広報	2	2	6	1	2	3	2	1	1	1	7		28	28	85
立入検査	3	6	2				3	6	2		6	11	39	39	123
合計	53	47	53	57	70	66	55	55	50	57	42	78	683	504	3,397

(8) 訓練指導状況

◇ 事業所関係 (項の区分は消防法施行令別表第1による)

(平成24年中)

項	防火対象物	指導	自主実施	参加人員	指導人員
1	イ 市民体育館	0	2	12	0
1	ロ 公会堂・集会場	2	4	38	7
2	ロ 遊技場・ダンスホール	2	0	20	6
3	ロ 飲食店	6	9	107	13
4	マ ー ケ ッ ト	7	15	593	23
5	イ 旅館・ホテル・宿泊所	2	1	12	3
5	ロ 共同住宅	11	2	442	39
6	イ 病院・診療所	9	13	772	33
	ロ 老人福祉施設	13	9	671	47
	ハ 保育所・老人福祉施設	38	17	4,385	120
	ニ 幼稚園	4	7	1,383	9
7	小・中・高・大・各種学校	16	7	10,038	59
11	神社・寺院・教会	1	0	57	3
12	イ 工場・作業場	1	0	90	3
14	倉庫	1	0	25	3
15	前各項に該当しない事業所	6	5	214	13
16	イ 複合用途防火対象物	14	10	638	50
合 計		133	99	19,497	431

◇ 町会関係

(平成24年中)

町会・自治会等	実施数	参加人員	指導人員
	15	912	159

◇ 見学・職業体験等

(平成24年中)

各種団体・学校等	実施数	参加人員	指導人員
	19	1,123	57

(9) 火災予防条例関係届出状況

(平成24年中)

種 別	件 数
道路工事届	72
水道工事届	45
火煙上昇届	27
煙火打ち上げ届	3
合 計	147

火 災

(1) 火災状況

◇ 平成24年中の月別火災状況

(平成24年中)

		累計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
火災 件数	建物	19	3	2	2	0	2	2	2	4	0	1	1	0	
	車両	4	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	
	その他	5	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	2	1	
	爆発	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	計	28	4	3	2	1	2	2	2	6	0	1	4	1	
焼損 床面積[m ²]		800	22	172	0	0	98	102	176	230	0	0	0	0	
焼損 表面積[m ²]		121	6	32	0	0	31	12	40	0	0	0	0	0	
焼損 棟数	全焼	4	0	1	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0	
	半焼	3	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	
	部分焼	10	1	2	0	0	4	1	2	0	0	0	0	0	
	ぼや	14	2	1	2	0	0	1	3	3	0	1	1	0	
	計	31	4	4	2	0	5	3	6	5	0	1	1	0	
罹災 世帯	全損	10	1	2	0	0	1	1	5	0	0	0	0	0	
	半損	4	0	0	0	0	1	1	2	0	0	0	0	0	
	小損	25	1	2	0	0	3	4	8	5	0	1	1	0	
	計	39	2	4	0	0	5	6	15	5	0	1	1	0	
罹災人員		94	5	11	0	0	11	11	39	11	0	3	3	0	
死傷 者	死者	3	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	
	傷者	3	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	
損害 額 千円	建物	建築物	66,891	17,346	9,145	485	0	3,914	7,116	13,663	15,220	0	0	2	0
		収容物	16,810	795	1,308	280	0	3,108	1,095	3,916	6,296	0	11	1	0
	車両	387	1	45	0	0	0	0	75	265	0	0	1	0	
	その他	503	0	166	0	305	0	0	0	24	0	0	7	1	
	爆発	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	計	84,591	18,142	10,664	765	305	7,022	8,211	17,654	21,805	0	11	11	1	

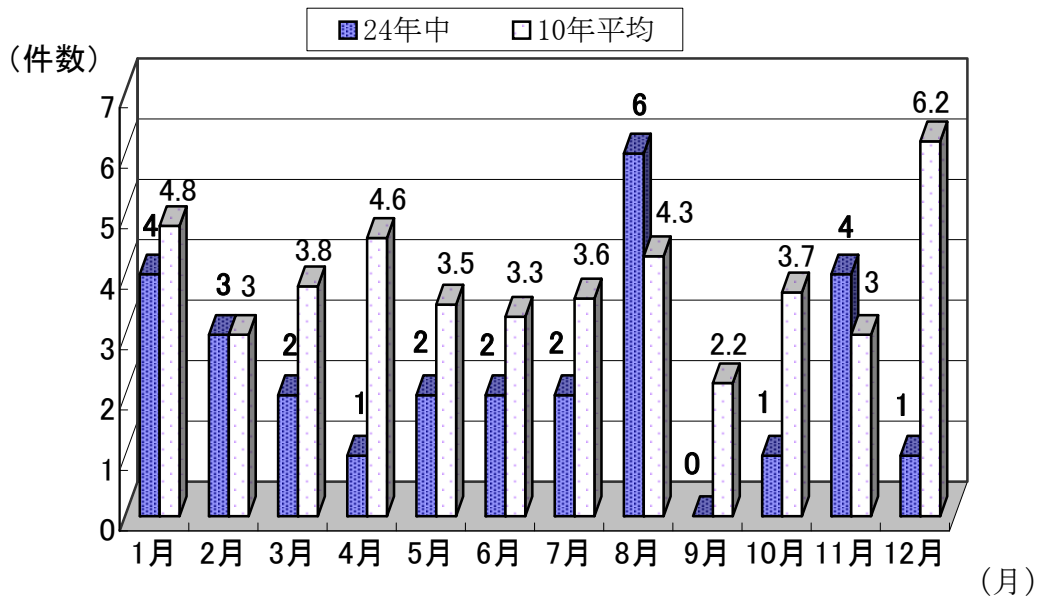
◇ 過去10年間の火災状況の推移

(平成15年～平成24年)

		平成 15年	平成 16年	平成 17年	平成 18年	平成 19年	平成 20年	平成 21年	平成 22年	平成 23年	平成 24年	
火災 件数	建物	31	38	34	29	35	31	28	27	29	19	
	車両	6	7	4	5	9	7	2	9	5	4	
	その他	9	13	11	8	7	4	13	10	20	5	
	爆発	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	
	計	46	59	49	42	51	42	43	46	54	28	
焼 損 床面積[m ²]		1,154	1,959	843	212	901	1,473	306	902	675	800	
焼 損 表面積[m ²]		176	708	283	100	335	422	128	117	172	121	
焼 損 棟 数	全焼	8	14	5	0	5	4	4	4	4	4	
	半焼	4	1	3	3	4	4	0	4	2	3	
	部分焼	13	38	18	14	23	21	11	14	15	10	
	ぼや	16	12	17	18	20	15	15	10	17	14	
	計	41	65	43	35	52	44	30	32	38	31	
罹 災 世 帯	全損	8	14	5	0	5	4	4	4	4	10	
	半損	1	1	1	3	2	0	0	1	0	4	
	小損	17	37	21	21	38	26	15	20	23	25	
	計	26	52	27	24	45	30	19	25	27	39	
罹災人員		85	180	90	79	125	95	40	82	64	94	
死 傷 者	死者	3	3	4	1	4	1	0	3	0	3	
	傷者	18	8	8	6	6	11	8	14	7	3	
損 害 額 千 円	建 物	建築物	122,488	237,486	72,720	24,932	60,818	43,304	13,380	98,353	35,104	66,891
		収容物	73,435	75,126	69,016	17,931	55,291	24,275	9,717	30,613	7,705	16,810
	車両	1,014	1,531	508	319	618	363	556	1,188	2,160	387	
	その他	759	2,125	992	514	72	114	303	354	1,469	503	
	爆発	0	165	0	0	0	0	0	0	0	0	
	計	197,696	316,433	143,236	43,696	116,799	68,056	23,956	130,508	46,438	84,591	

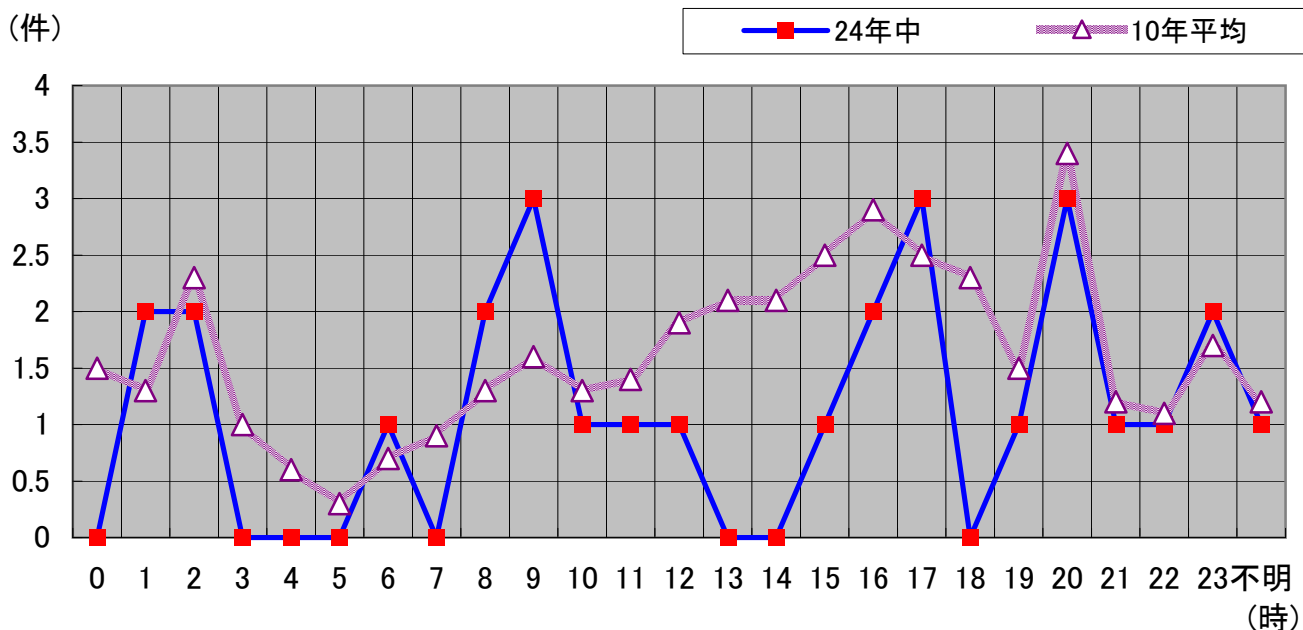
(2) 月別出火件数

月別出火件数をみると1月、8月、11月で、年間の火災件数の約50%を占めている。



(3) 時間別出火件数

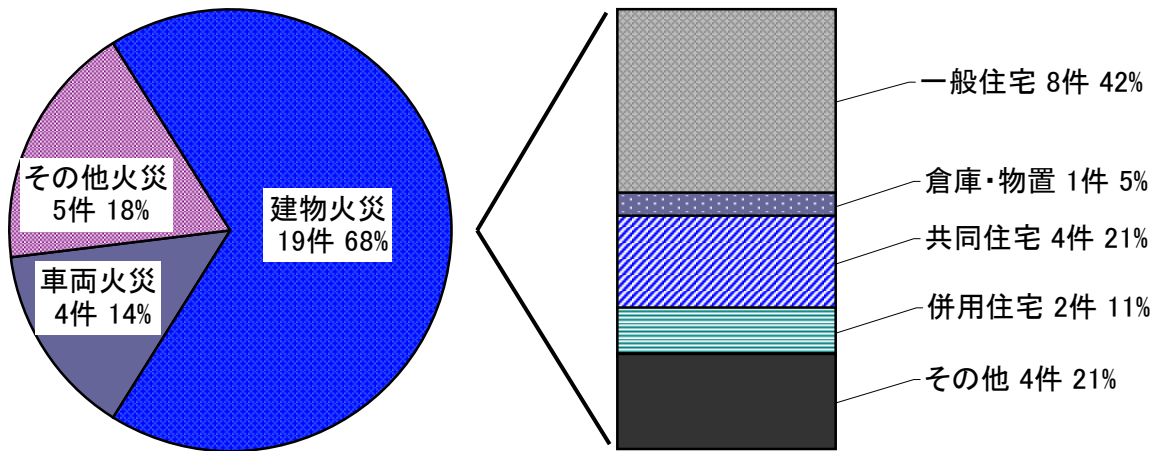
平成24年中と過去10年間の平均値と比較してみても、共に16時から20時までの火気を取り扱う機会の多い時間帯に火災が発生していることがわかる。



(4) 火災種別及び建物用途別出火件数

平成24年の火災件数28件のうち建物火災(19件)が全体の68%、住宅火災(14件)が火災件数全体の50%、建物火災全体の74%を占めている。

(平成24年中)



(5) 地区別、地域別出火状況

		平成24年		10年間(H15~H24)累計	
		出火件数	うち放火(疑い含む)	出火件数	うち放火(疑い含む)
松原地区	丹南			4	2
	岡	1	1	15	7
	新堂	1		19	4
	立部	1		22	8
	上田	1		31	10
	阿保			19	5
	西大塚			3	2
	柴垣			2	1
	田井城	2		16	4
	河合	1		11	6
	高見の里	1		12	5
	松ヶ丘	1		8	1
	西野々	2		10	0
	天美地区	天美我堂	3	2	19
天美東		2	1	23	11
天美西				16	4
天美南		1	1	24	13
天美北		2	1	24	13
恵我地区	大堀	1		23	6
	別所	3		21	7
	一津屋			13	5
	小川			11	1
	若林			3	4
布忍地区	東新町	1		28	12
	南新町			21	5
	北新町	2	2	15	7
三宅地区	三宅中	1		28	5
	三宅東	1		13	5
	三宅西			9	3

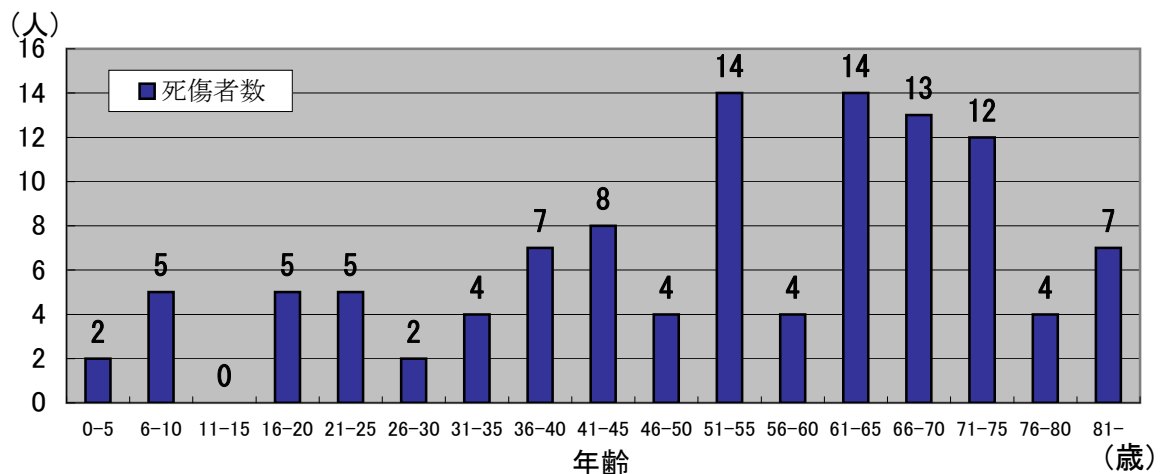
(6) 死傷者の発生状況

◇ 過去10年間の年別死傷者の発生状況

	死者	重症	中等	軽症
平成15年	3	3	6	9
平成16年	3	0	1	7
平成17年	4	0	4	4
平成18年	1	0	3	3
平成19年	4	0	3	3
平成20年	1	0	4	7
平成21年	0	1	2	5
平成22年	3	1	4	9
平成23年	0	1	2	4
平成24年	3	0	1	2

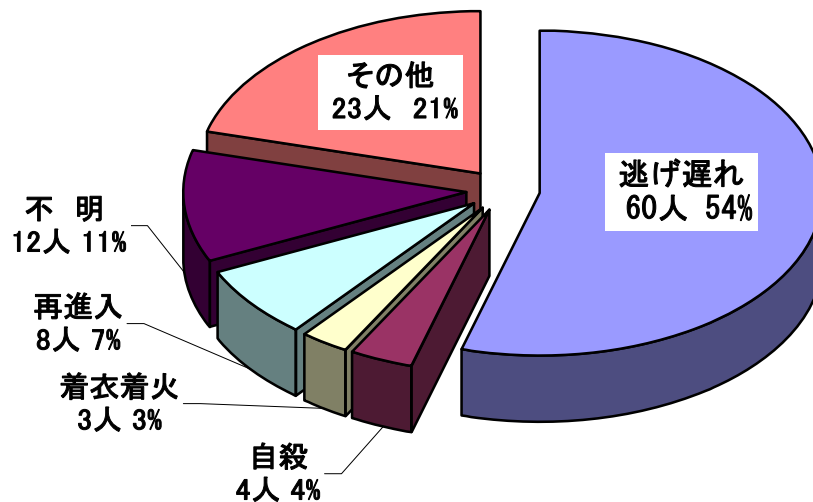
◇ 年齢別死傷者の発生状況

平成15年～平成24年の10年間の火災による死傷者をみると51歳以上の死傷者数が全体の62%であり、51歳～75歳の死傷者数が高くなっている。



◇ 経過別死傷者の発生状況

過去10年間の死傷者(110人)を経過別にみると、60人の54%が逃げ遅れによるものである。



(7) 過去10年間の原因別出火件数

		15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年
放火（疑い含む）		19	25	20	8	13	11	15	12	26	8
火遊び			3		3	4	1	1		1	
電気	移動可能電熱器		2	3	1	1	1	2			
	固定電熱器								1	1	
	電気機器	1			2	1	1			1	
	電気装置		2		3	1	1		2		1
	電灯電話等の配線		1					1		1	1
	配線器具		2	3	4	4	3	2	3	1	2
	その他							1			
ガス	ガスこんろ	7	5	7	4	5	6	3	5	5	3
	ガラストーブ										
	風呂						1				
	その他	1	1						1	1	
油	石油ストーブ	2		1		2				3	
	内燃機関	1		2					2		
	風呂・ボイラー										
	その他				1						
火種	ろうそく・線香等		1		2	1			1		4
	焚火・焼却火		1			2		1	1	2	
	たきつけ										
	たばこ	4	5	6	6	4	9	11	4	4	4
	マッチ・ライター		1			1	1				
	火の粉	1	2	1		1				1	
	火花	2			1	1	1		1	1	1
	その他			1	1					1	
高温体	煙突・煙道										
	排気管						1		1	1	2
	その他	1							1	1	
自然発火・再燃								2	1		
衝突の火花									1		
交通機関内配線		1	1			3		1	1	1	
危険物品			1								
天災			1	1							
その他			1				1		1	1	
不明		6	4	4	6	7	4	3	7	1	2
計		46	59	49	42	51	42	43	46	54	28

(8) 発火源別、経過別出火状況

平成24年中の建物火災を発火源別、経過別で見ると、放火によるものが29%、たばこの不始末が14%、コンロの消し忘れが7%、となっている。

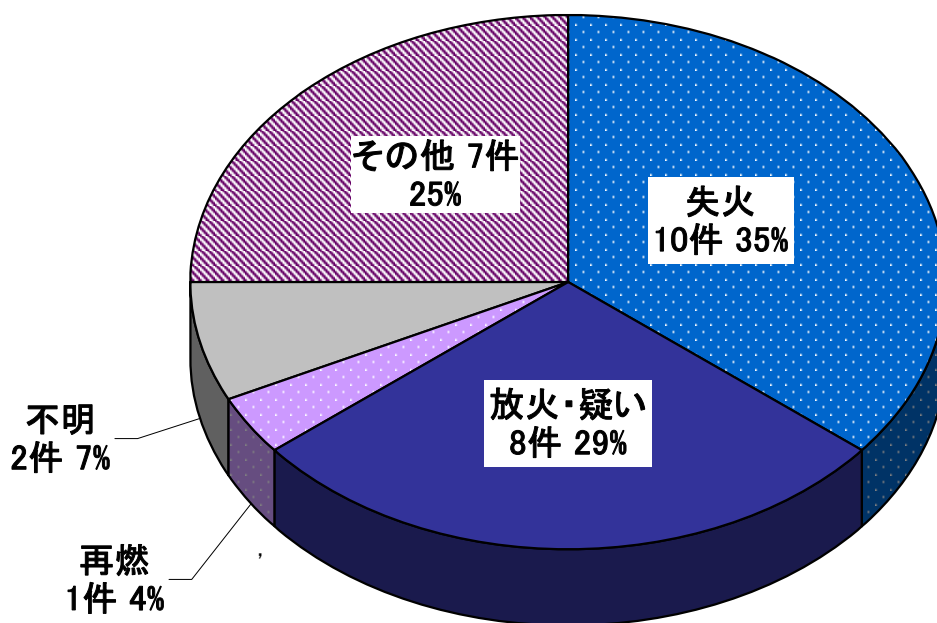
【 建物火災(不明等を除く)における出火原因と経過 】

(平成24年中)

発火源 (件)	コンロ		放火		たばこ		ストーブ		配線器具等		火遊び		電気機器	
	3		8		4		0		2		0		0	
主な経過又は 発火源 (件)	消し忘れ	2	ライター	8	不適當な所へ放置	2	可燃物の接触・落下		金属の接触部が過熱		ライター		短絡	
	過熱する		たばこマッチ		転倒・落下		引火ふく射		スパーク	2	マッチ		絶縁劣化	
	可燃物の接触・落下		火のついた紙等		消したはずが再燃	1	使用方法の誤り		短絡		火のついた紙等		金属の接触部が過熱	
	その他	1	その他		その他	1	その他		その他		その他		その他	

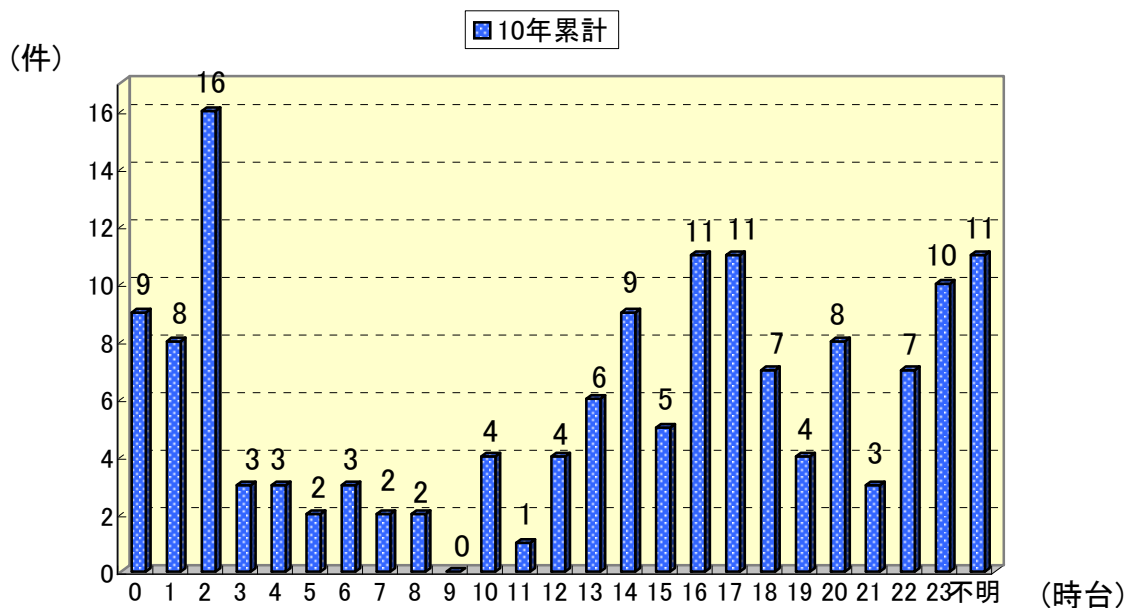
(9) 失火による出火状況

平成24年中の火災件数(28件)のうち、失火と思われる火災が10件で全体の35%となっている。失火の多くは火気の手配の不注意や不始末から発生していることが多い。



(10) 放火による時間別発生状況

過去10年間の時間別放火の発生件数をみると、14時以降の昼間帯と23時以降の深夜に多く発生している

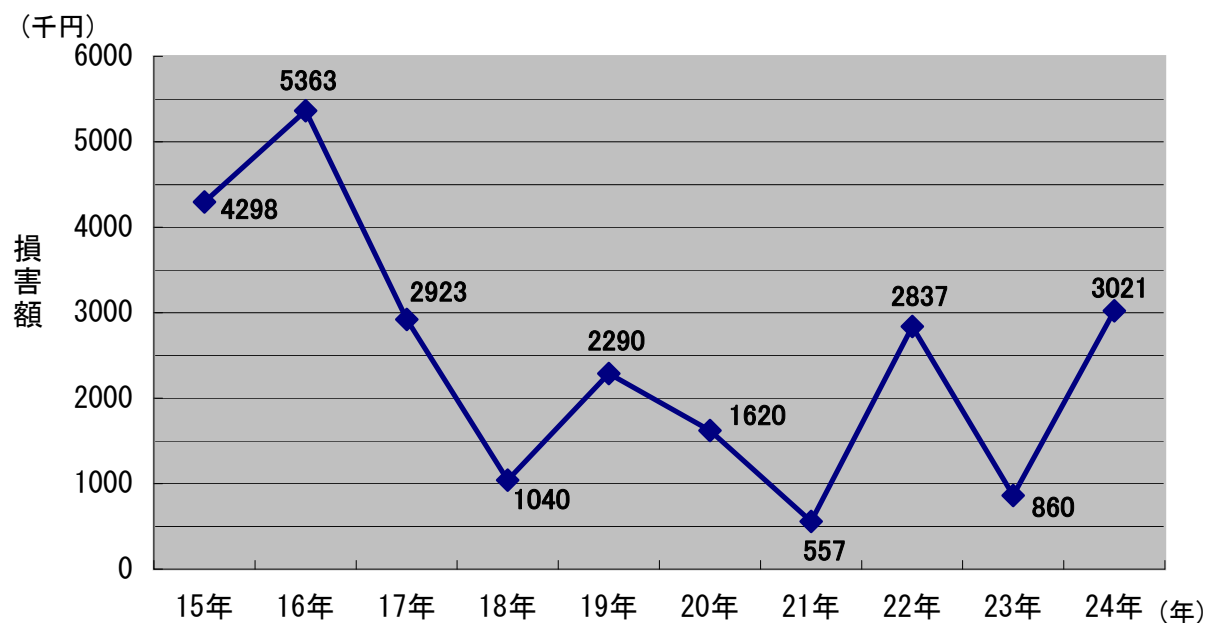


(11) 過去10年間の火災出動状況等

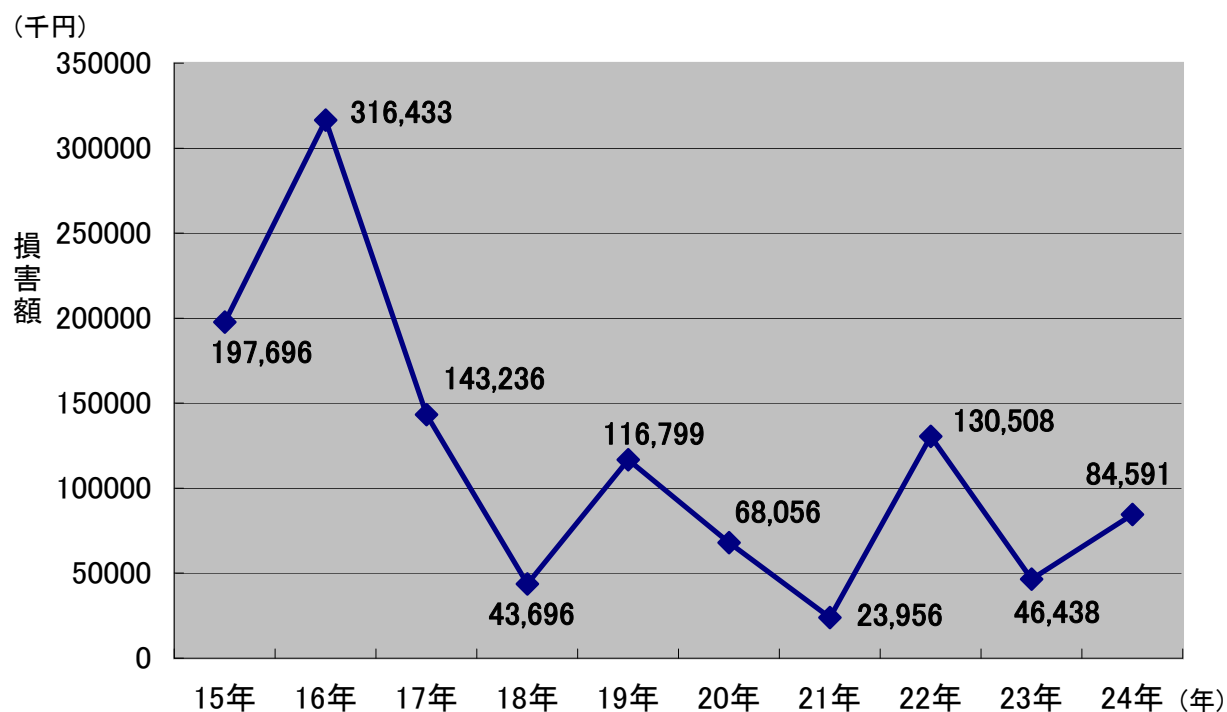
	出動件数	出動台数	延べ出動人員
平成24年	28	138	416
平成23年	54	189	565
平成22年	46	188	538
平成21年	43	152	451
平成20年	42	167	484
平成19年	51	231	654
平成18年	42	170	454
平成17年	49	172	533
平成16年	58	209	742
平成15年	46	145	564

(12) 火災による損害額の状況

◇ 火災1件あたりの平均損害額の推移



◇ 1年間の火災による損害の総額



救急・救助

(1) 救急活動状況及び搬送人員

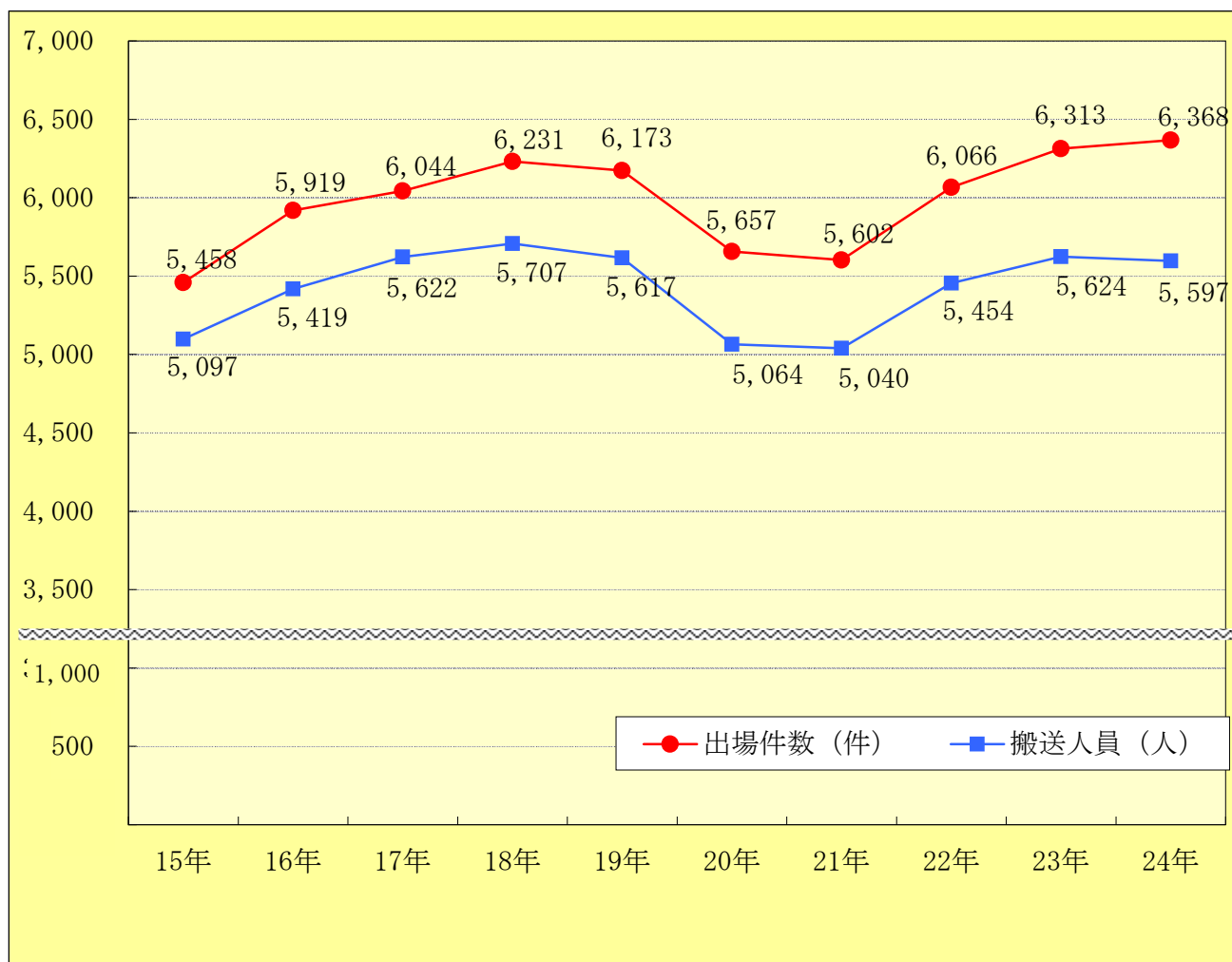
(平成24年中)

項 月	区 分	合 計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
													転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 搬 送	そ の 他
合計	出場件数	6,368	43		1	769	53	50	864	68	66	4085	344			25
	搬送人員	5,597	2			711	50	52	749	53	43	3588	341			8
1月	件数	553	6			44		4	77	6	2	385	27			2
	人員	496				38		5	70	8	2	344	27			2
2月	件数	554	2		1	73	2	3	83	2	2	352	34			
	人員	488				67	2	2	70	1	1	311	34			
3月	件数	548	2			59	7	2	70	6	7	359	34			2
	人員	476				51	6	2	57	3	5	319	33			
4月	件数	573	7			61	7	4	80	5	5	380	22			2
	人員	484				56	6	4	65	4	2	322	22			3
5月	件数	491	4			56	3	4	62	6	6	324	26			
	人員	427				48	3	5	56	4	6	279	26			
6月	件数	453	3			45	4	6	78	6	10	279	22			
	人員	396				45	4	6	63	4	7	246	21			
7月	件数	568	7			57	3	7	67	7	3	388	26			3
	人員	496	2			52	3	7	59	4	1	343	25			
8月	件数	533	6			74	5	3	69	10	9	326	30			1
	人員	477				70	5	3	61	9	4	293	30			2
9月	件数	480				54	5	6	71	4	9	302	26			3
	人員	430				56	5	6	60	4	6	267	26			
10月	件数	537	1			78	5	3	83	6	7	315	33			6
	人員	486				77	4	3	79	5	5	280	33			
11月	件数	480	3			69	3	4	52	5	1	308	32			3
	人員	422				63	3	5	44	4		271	32			
12月	件数	598	2			99	9	4	72	5	5	367	32			3
	人員	519				88	9	4	65	3	4	313	32			1

(2) 救急活動状況の対前年比

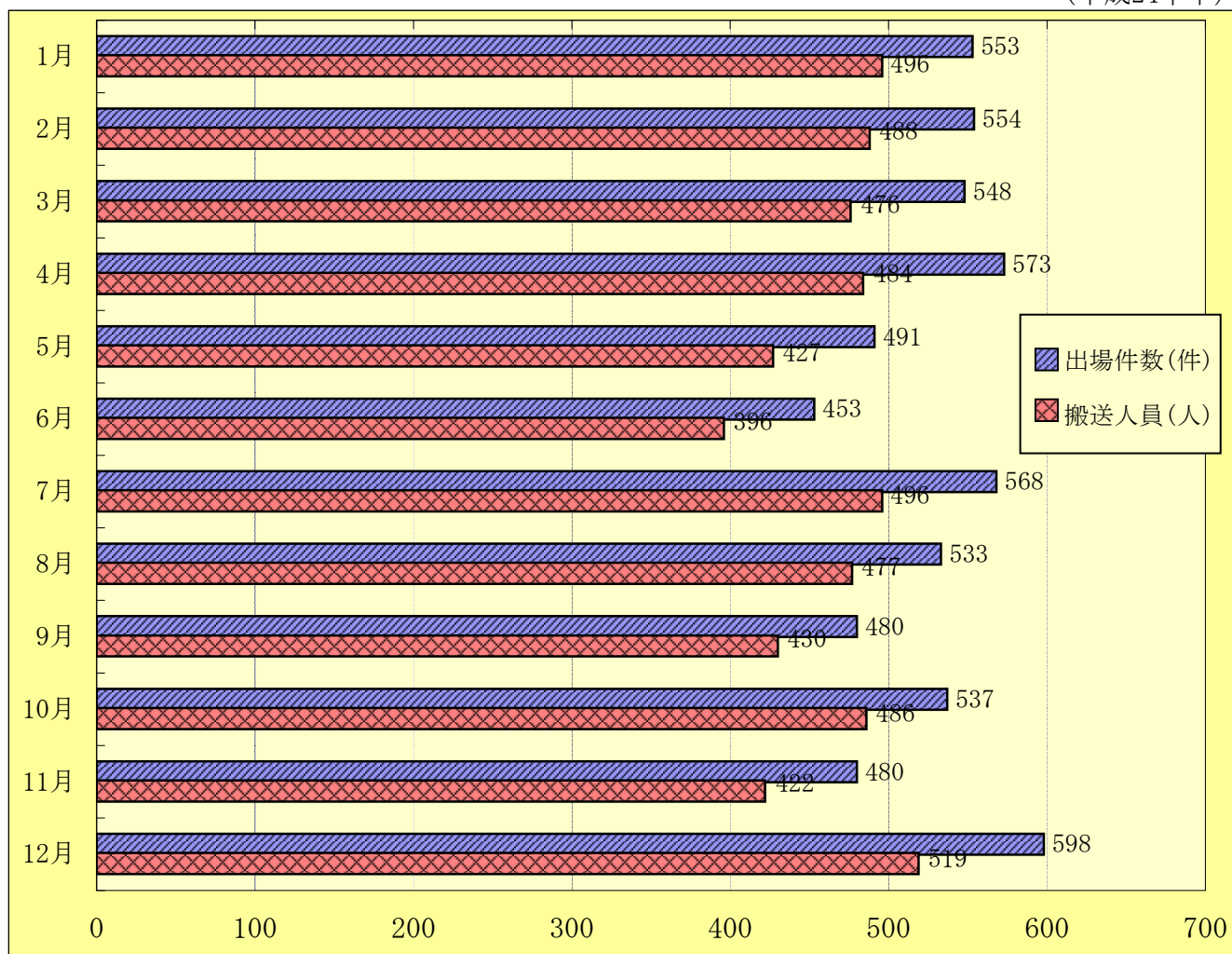
区 分	平成24年	平成23年	対前年比
出 場 件 数 (件)	6,368	6,313	55
搬 送 人 員 (人)	5,597	5,624	▲ 27
不 搬 送 件 数 (件)	829	735	94
1 日 平 均 出 場 件 数 (件)	17.4	17.3	0.1
対人口1千人当りの出場件数 (件)	51.1	50.2	0.9
対 人 口 利 用 割 合	市民 22.2人に1人	市民 22.4人に1人	▲0.2

(3) 過去10年間の救急出場件数及び搬送人員



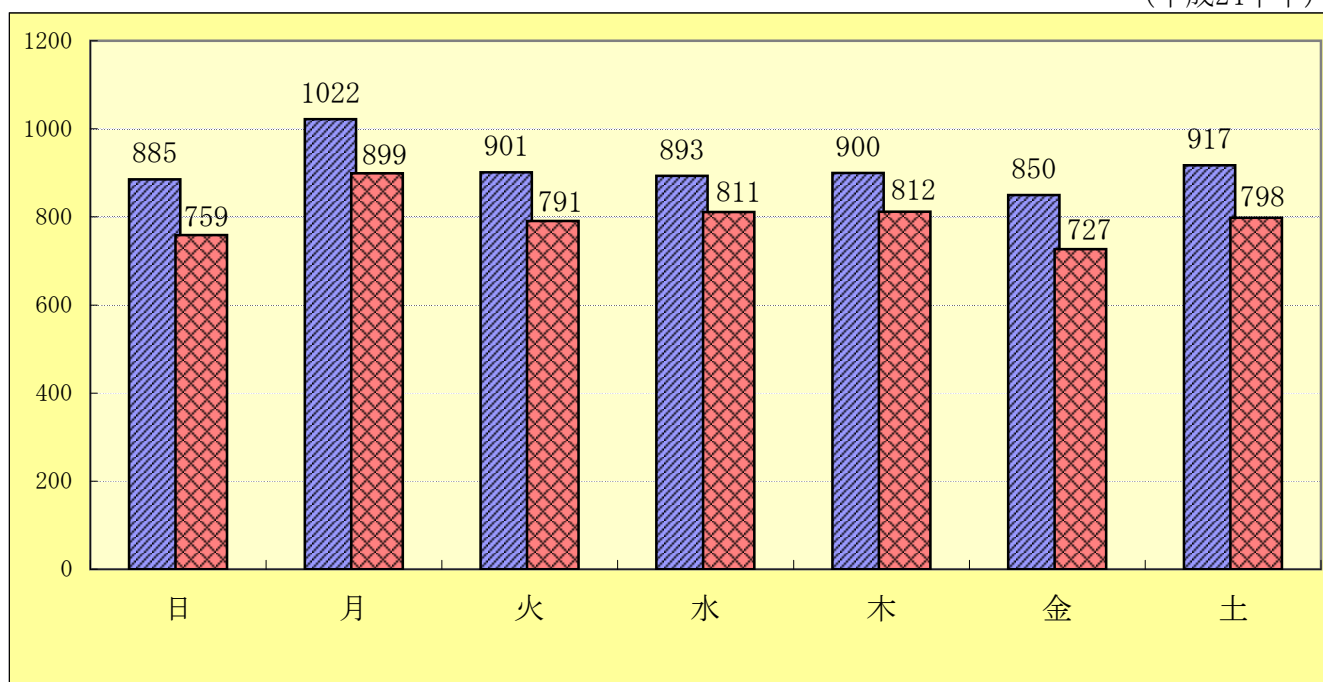
(4) 月別出場件数及び搬送人員

(平成24年中)



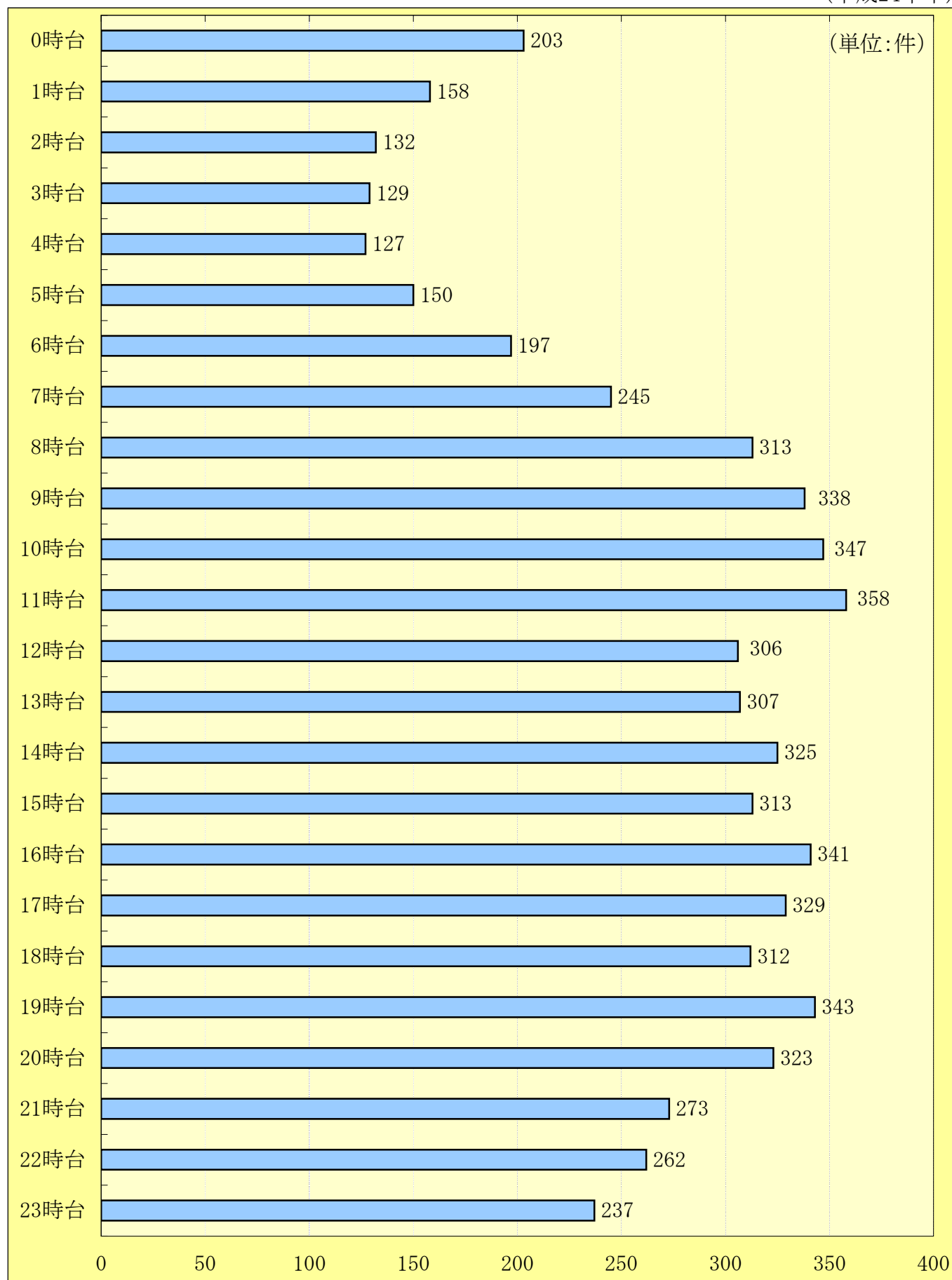
(5) 曜日別出場件数及び搬送人員

(平成24年中)



(6) 時間別救急出場件数

(平成24年中)



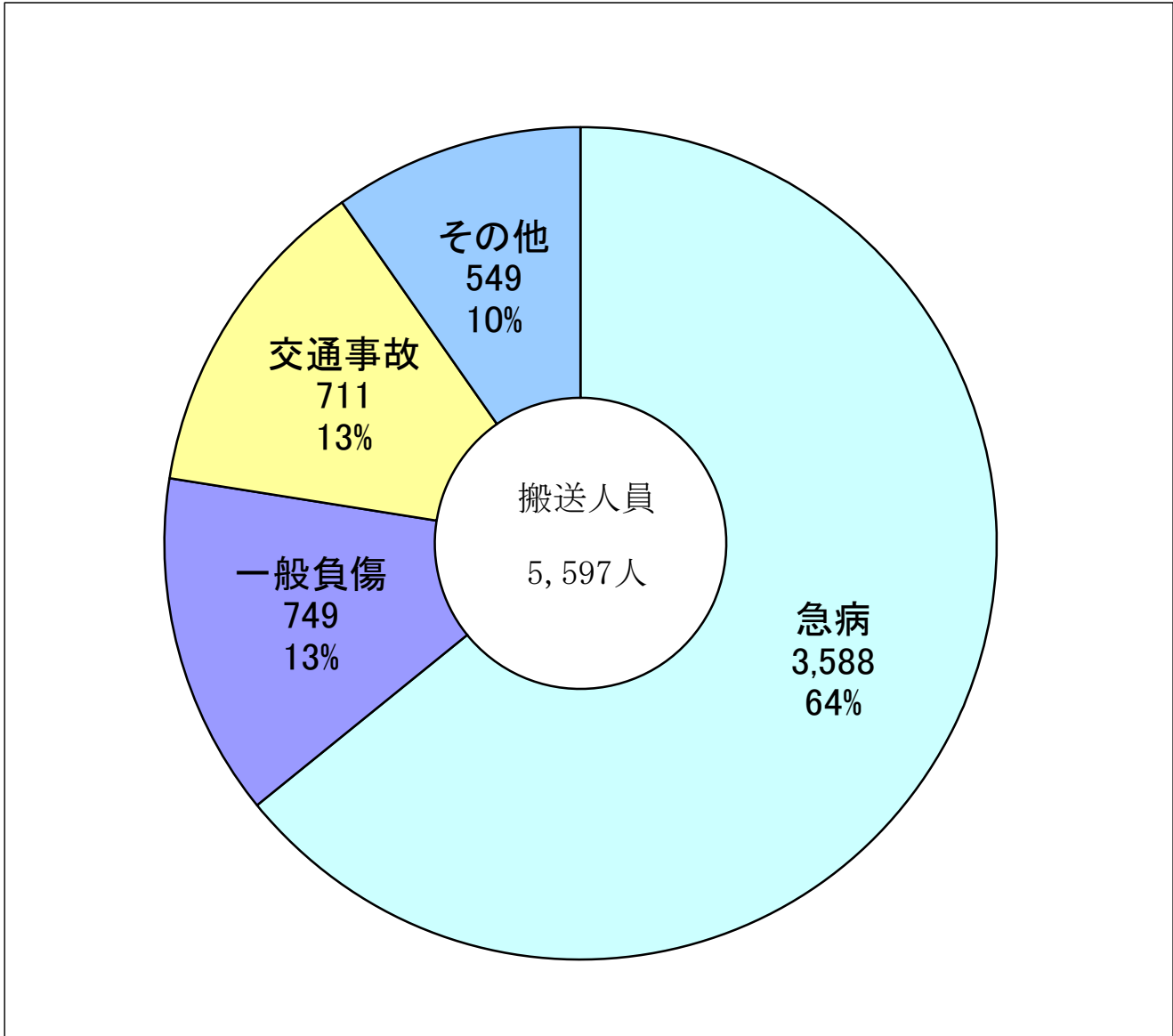
(7) 地域別救急出場件数及び搬送人員

(平成24年中)

地 域 名		出動件数	搬送人員	地 域 名		出動件数	搬送人員
松 原 地 区	阿 保	336	299	恵 我 地 区	大 堀	65	58
	上 田	448	387		小 川	90	82
	岡	266	232		一 津 屋	247	210
	河 合	225	213		別 所	147	133
	柴 垣	90	86		若 林	11	11
	新 堂	185	163	小 計	560	494	
	田 井 城	225	200	布 忍 地 区	北 新 町	311	272
	高見の里	333	287		東 新 町	344	295
	立 部	207	184		南 新 町	317	272
	丹 南	124	111		小 計	972	839
	西 大 塚	84	79	三 宅 地 区	三 宅 中	232	195
	西 野 々	90	80		三 宅 西	185	177
	松ヶ丘	132	124		三 宅 東	30	27
	小 計	2,745	2,445		小 計	447	399
天 美 地 区	天美我堂	251	236	他 市 町 村	大 阪 市	19	16
	天 美 北	251	235		堺 市	5	6
	天 美 西	231	194		柏羽藤市	1	1
	天 美 東	523	436		八 尾 市		
	天 美 南	363	296		そ の 他		
	小 計	1,619	1,397		小 計	25	23
				合 計	6,368	5,597	

(8) 事故種別搬送人員割合

(平成24年中)



(9) 診療科目別搬送人員

(平成24年中)

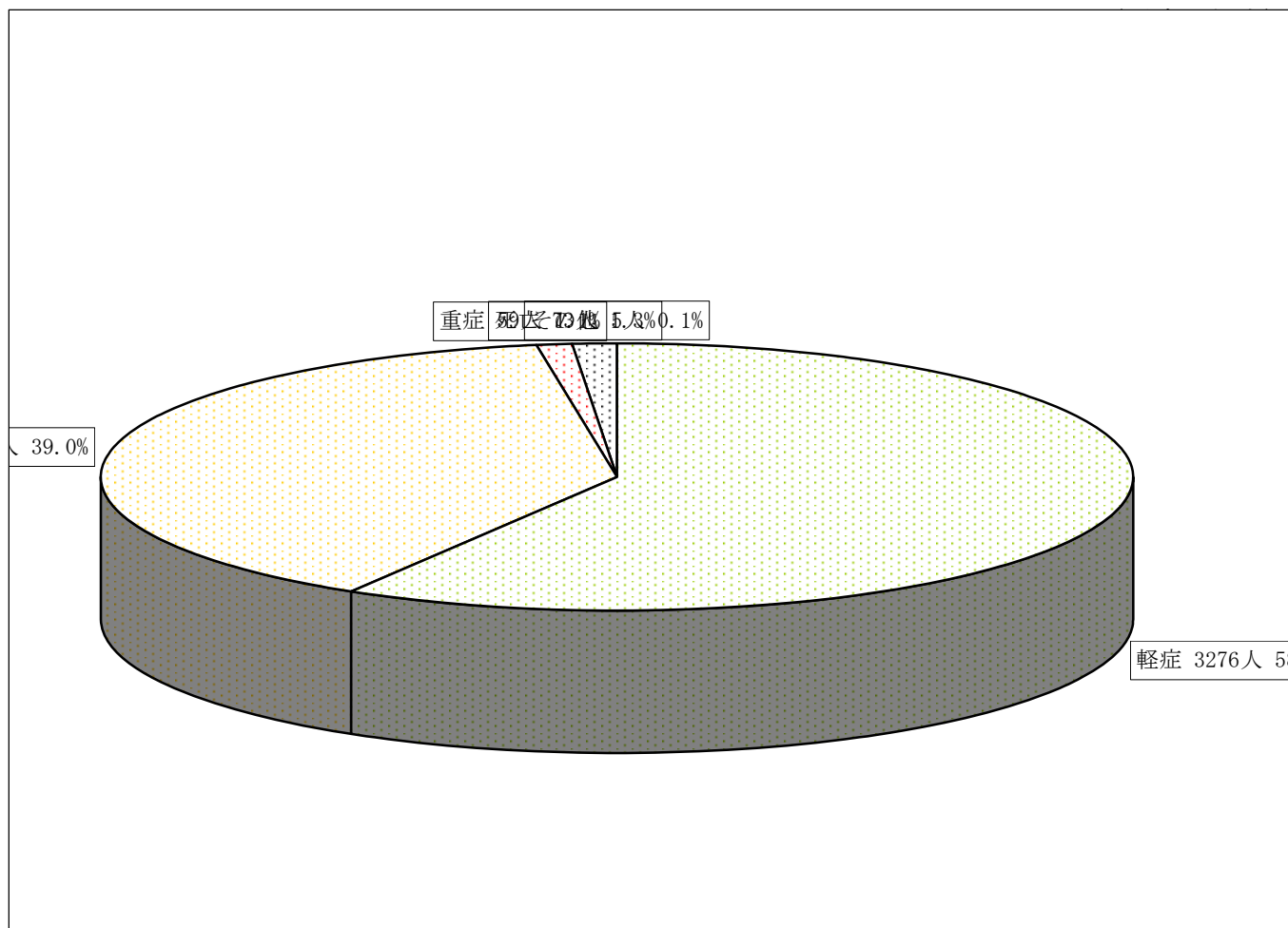
診療科目 搬送区分	合計	診療科目																				
		内科	循環器科	呼吸器科	小児科	新生児科	外科	整形外科	脳神経外科	胸部外科	腹部外科	血管外科	口腔外科	小児科	産婦人科	泌尿器科	皮膚科	耳鼻咽喉科	眼科	神経内科	精神科	その他
合計	5,597	1,320	424	450	282		650	921	561		4	3	6	1	97	181	8	55	13	494	122	5
管内	3,517	995	284	289	39		431	585	232		3	1	5		44	150	6	29	2	342	78	2
管外	2,080	325	140	161	243		219	336	329		1	2	1	1	53	31	2	26	11	152	44	3

(10) 年齢別傷病程度別搬送人員

(平成24年中)

程度	年齢別	新生児	乳幼児	少年	成人	老人	合計
		生後28日以内	生後29日以上 7才未満	7才以上 18才未満	18才以上 65才未満	65才以上	
死亡			1	1	14	57	73
重症				2	21	36	59
中等症		6	72	41	586	1,479	2,184
軽症		2	251	227	1,471	1,325	3,276
その他			2	1	1	1	5
合計		8	326	272	2,093	2,898	5,597

(11) 傷病程度別搬送人員割合



(12) 救急活動所要時間

◇ 救急隊現場到着所要時間別出場件数 (指令から現場到着迄) (平成24年中)

所要時間 \ 事故種別	事故種別				合計	
	急病	交通事故	一般負傷	その他	合計	割合
3分未満	138	41	36	50	265	4%
3分以上 5分未満	1,237	250	249	256	1,992	31%
5分以上 10分未満	2,576	433	554	331	3,894	62%
10分以上 20分未満	133	43	24	13	213	3%
20分以上	1	2	1	0	4	0.06%
合計	4,085	769	864	650	6,368	100%
平均所要時間	5分27秒	5分33秒	5分28秒	4分48秒	5分24秒	

◇ 救急隊収容所要時間別搬送人員 (指令から医療機関等収容迄)

所要時間 \ 事故種別	急病		交通事故		一般負傷		その他		合計			
	管内	管外	管内	管外	管内	管外	管内	管外	合計	割合	管内	管外
10分未満	3	1	0	0	5	0	3	0	11	0.20%	1	0.05%
10分以上 20分未満	529	29	151	26	99	12	114	27	893	16%	94	5%
20分以上 30分未満	1,554	284	317	100	332	69	211	121	2,414	44%	574	28%
30分以上 60分未満	1,347	767	218	124	281	167	191	154	2,037	36%	1,212	57%
60分以上 120分未満	143	123	23	19	31	25	25	17	222	4%	184	9%
120分以上	12	10	2	1	1	0	5	4	20	0.30%	15	1%
合計	3,588	1,214	711	270	749	273	549	323	5,597	100%	2,080	100%
平均所要時間	30分56秒		28分40秒		30分37秒		30分57秒		30分38秒			

(13) 救急隊員の行った応急処置件数

(平成24年中)

処置項目 \ 事故種別	急病	交通事故	一般負傷	その他	合計
応急処置対象人員	3,740	692	777	552	5,761
止血	4	14	45	22	85
固定	3	125	30	34	192
人工呼吸	2	0	0	2	4
心マッサージ	4	0	0	0	4
心肺蘇生	80	4	11	7	102
酸素吸入	624	14	36	106	780
気道確保	129	5	22	15	171
うち特定行為(うち気管挿管)	32(22)	0(0)	7(5)	3(0)	42(27)
保温	6	4	0	6	16
被覆	6	109	139	41	295
在宅療法継続	75	0	10	0	85
除細動	7	0	0	0	7
静脈路確保	9	0	2	2	13
その他の処置	27	0	4	5	36
血圧測定	3,479	704	699	527	5,409
聴診器による聴取	123	19	17	14	173
血中酸素飽和度の測定	3,683	722	760	549	5,714
心電図	1,237	21	60	119	1,437
薬剤投与	1	0	0	0	1
合計	9,499	1,741	1,835	1,449	14,524

※ 傷病者を医療機関等へ収容するまでの間に救急隊員が行った応急処置についてその処置の対象となった傷病者の数及び処置件数。

(14) 救急講習会指導状況

(平成24年中)

講習会名	回数	受講者
上級救命講習	4	51
普通救命講習	36	509
その他講習	70	2,592
合計	110	3,152

(15) 事故別救助活動状況

(平成24年中)

種 別	区 分	出場件数	活動件数	活動人員	救助人員
火	災	9	9	121	3
交 通	事 故	20	9	117	11
水 難	事 故	1	0	0	0
自 然	災 害	0	0	0	0
機 械	に よ る 事 故	2	2	29	7
建 物	等 に よ る 事 故	58	38	441	24
ガ ス	及 び 酸 欠 事 故	2	0	0	0
爆 発	事 故	0	0	0	0
そ の 他	の 事 故	7	6	73	6
合 計		99	64	781	51

(16) 救助発生状況

(平成24年中)

年月日	種別	発生状況及び救助活動状況
平成24年2月21日	交通事故	高速道路で軽自動車の単独事故が発生し、運転席に女性が閉じ込められた。油圧器具及び破壊器具を使用し、車外に救出した。
平成24年8月28日	機械による事故	工場内で作業員がプレス機を使用し作業を行っていたところ、操作を誤り右手の指が巻き込まれた。油圧器具でプレス機を解体し、救出した。

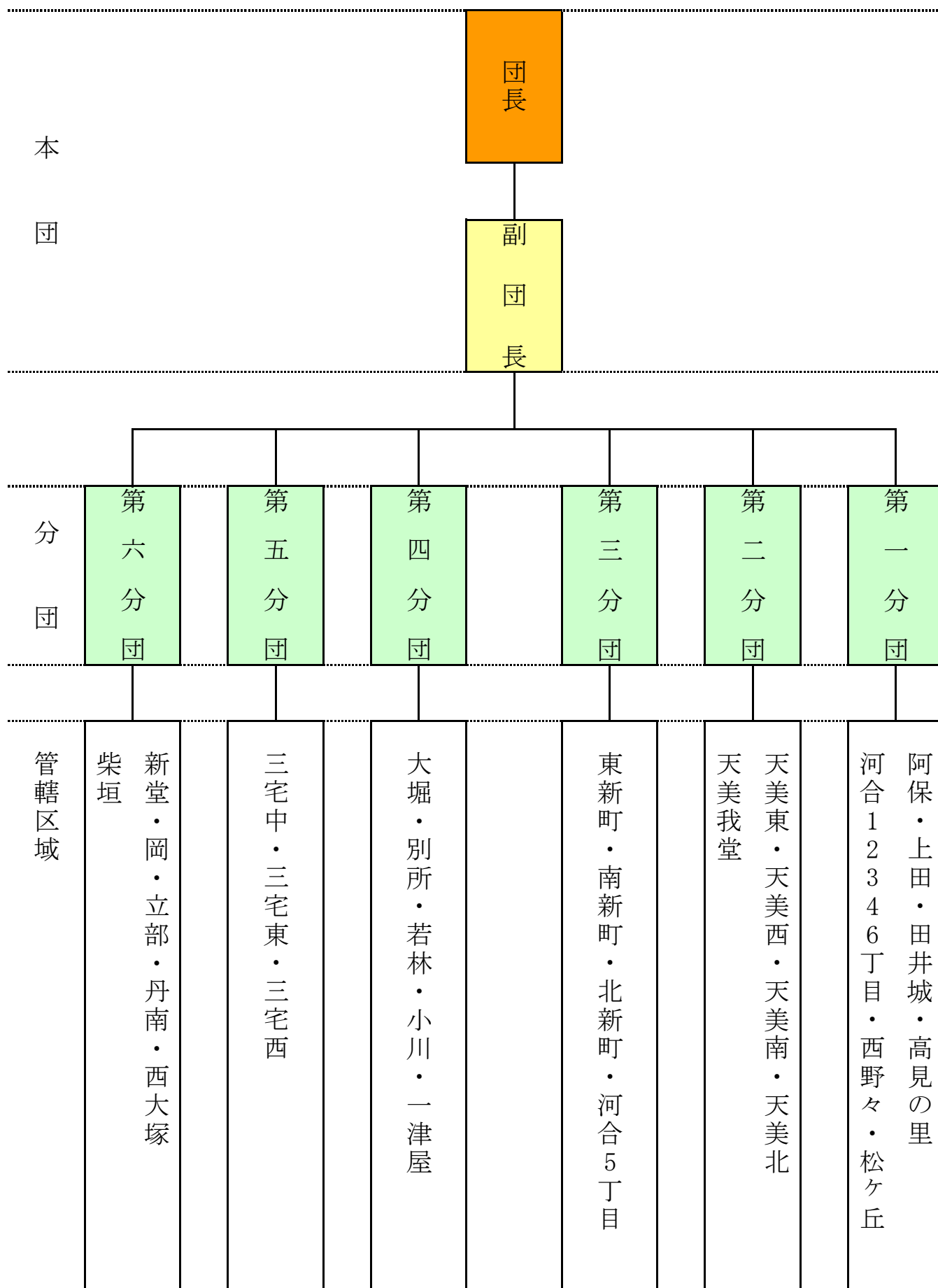
(17) 過去5年間の救助活動状況

(各年中)

種 別	区 分	出場件数	活動件数	活動人員	救助人員
平 成	20 年	61	38	431	26
平 成	21 年	53	38	415	36
平 成	22 年	85	60	675	60
平 成	23 年	92	61	696	57
平 成	24 年	99	64	781	51

消防団

(1) 松原市消防団の組織



(2) 団員配置状況

(平成 25 年 4 月 1 日現在)

階級 区分	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員	合 計
団 本 部	1	2						3
第 1 分団			1	1	2	5	14	23
第 2 分団			1	1	2	5	10	19
第 3 分団			1	1	2	5	16	25
第 4 分団			1	1	2	5	14	23
第 5 分団			1	1	2	5	14	23
第 6 分団			1	1	2	5	15	24
合 計	1	3	6	6	12	30	83	140

(3) 団員の年齢構成

(平成 25 年 4 月 1 日現在)

階級 区分	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員	合 計
18 歳以上 20 歳未満								
20 歳以上 30 歳未満							8	8
30 歳以上 40 歳未満							24	24
40 歳以上 50 歳未満						13	45	58
50 歳以上 60 歳未満			1	2	6	16	5	30
60 歳以上	1	2	5	4	6	1	1	20
合 計	1	2	6	6	12	30	83	140
平均年齢 46.9 歳								

(4) 団員の勤続年数

(平成 25 年 4 月 1 日現在)

階級 年数	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員	合 計
5 年未満							23	23
5 年以上 10 年未満							20	20
10 年以上 15 年未満							25	25
15 年以上 20 年未満						11	10	21
20 年以上 25 年未満					2	11	5	18
25 年以上 30 年未満				3	2	8		13
30 年以上	1	2	6	3	8			20
合 計	1	2	6	6	12	30	83	140
平均勤続年数 16年2ヶ月								

(5) 火災出場状況

(平成 24 年中)

月 別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
回 数	4	1	2	3	2	3	4	4	1	3	1	2	30
延人員	97	78	26	85	133	160	158	88	11	43	5	29	913

(6) 消防自動車配置状況

所 属	機 械 名	車 名	購入年月	級 別
第1分団	CD-I型ポンプ	三菱	12.12	A-2
	積 載 車	トヨタ	21.7	トーハツ B-3
第2分団	CD-I型ポンプ	日野	23.8	A-2
	積 載 車	日産	24.10	トーハツ B-3
第3分団	CD-I型ポンプ	日野	22.10	A-2
	積 載 車	トヨタ	9.12	トーハツ B-3
第4分団	CD-I型ポンプ	日野	19.9	A-2
	積 載 車	トヨタ	17.9	トーハツ B-3
第5分団	CD-I型ポンプ	日野	17.10	A-2
	積 載 車	トヨタ	16.3	トーハツ B-3
第6分団	CD-I型ポンプ	日野	24.10	A-2
	積 載 車	トヨタ	23.12	トーハツ B-3

(7) 無線機配置状況

無線波 所 属	消 防 波 (市町村波2)		防 災 行 政 無 線	
	種 別	呼 出 名 称	種 別	呼 出 名 称
消防団長	携帯移動局	まつしょう 501	携帯移動局	ぼうさいまつばら 701
消防副団長	携帯移動局	まつしょう 502~504	携帯移動局	ぼうさいまつばら 702 703 127
第1分団	固 定 局	まつしょう うえだ	車載移動局	ぼうさいまつばら 1
	携帯移動局	まつしょう うえだ 1~5	携帯移動局	ぼうさいまつばら 101~103
第2分団	固 定 局	まつしょう あまみ	車載移動局	ぼうさいまつばら 2
	携帯移動局	まつしょう あまみ 1~5	携帯移動局	ぼうさいまつばら 201~203
第3分団	固 定 局	まつしょう みなみしんまち	車載移動局	ぼうさいまつばら 3
	携帯移動局	まつしょう みなみしんまち 1~5	携帯移動局	ぼうさいまつばら 301~303
第4分団	固 定 局	まつしょう おおぼり	車載移動局	ぼうさいまつばら 4
	携帯移動局	まつしょう おおぼり 1~5	携帯移動局	ぼうさいまつばら 401~403
第5分団	固 定 局	まつしょう みやけ	車載移動局	ぼうさいまつばら 5
	携帯移動局	まつしょう みやけ 1~5	携帯移動局	ぼうさいまつばら 501~503
第6分団	固 定 局	まつしょう おか	車載移動局	ぼうさいまつばら 6
	携帯移動局	まつしょう おか 1~5	携帯移動局	ぼうさいまつばら 601~603

(8) 消防団活動状況

(平成24年度)

実施月	活動内容	備考
平成24年4月	1. 中級幹部科研修・訓練指導員研修	
平成24年5月	1. 消防団員基礎(初任)教育事前訓練	
平成24年6月	1. 消防団幹部管外視察研修	
平成24年7月	1. 交通安全講習会・安全管理講習会	
平成24年8月	1. 大阪府消防協会南河内地区支部総合訓練	
平成24年9月	1. 大阪府消防操法訓練大会	
平成24年10月	1. DIG訓練	
	2. 松原市防災総合訓練	
	3. 上級救命講習	
平成24年11月	1. 幹部教育「上級幹部科」	
	2. 秋季全国火災予防運動	
平成24年12月	1. 歳末警戒	
	2. 出初式にて実施する規律訓練の事前訓練	
平成25年1月	1. 消防出初式	
平成25年3月	1. 春季全国火災予防運動	
※ (1) 本団会議 (随時) (2) 分団長会議 (毎月1回) (3) 警戒広報 ①毎月(10日)「火災予防推進の日」 ②春・秋火災予防運動期間 ③歳末警戒期間 (4) 吸水及び放水訓練 (随時) (5) 町会等訓練指導 (随時) (6) 初動体制訓練 (毎月1回)		

松原市平成24年消防年報 (平成25年刊行)

編集・発行 松原市消防本部

松原市阿保1丁目16番2号

TEL 072-332-3102 (代表)

FAX 072-332-0003

直通 総務課 072-332-3302

予防課 072-332-3304

警防課 072-332-3103

消防署 072-332-3104

ホームページアドレス

<http://www.city.matsubara.osaka.jp/9,21704,54.html>